

# 江戸川区内中小企業の景況について

2021 年4月～6月期



江戸川区産業経済部産業経済課計画係

調査実施機関 一般社団法人東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社サーベイリサーチセンター



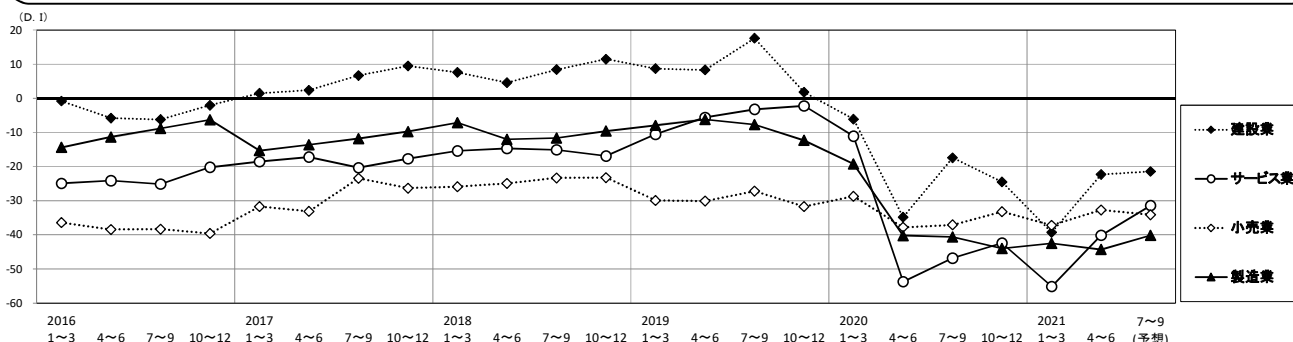
# 江戸川区内の中小企業の景況（2021年4月～6月期）

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

**業況判断DIは厳しい状況は続くが、前期（-43.1）から5.1ポイント改善した。**

～サービス業と建設業で大幅に改善し、小売業も多少持ち直したが、

製造業は前期並の悪化傾向が続いた。～



業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-38.0と厳しい状況は続くものの、前期（前期-43.1）より5.1ポイント改善した。業種別に見ると、サービス業と建設業で大幅に改善し、小売業も多少持ち直したが、製造業は前期並の悪化傾向が続いた。

来期は、サービス業がかなり持ち直し、製造業もわずかに持ち直すが見込まれるが、小売業と建設業は今期並の悪化傾向で推移すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-42.5	-44.3	-1.8	-40.1	4.2
小売業	-37.2	-32.7	4.5	-34.1	-1.4
サービス業	-55.1	-40.1	15.0	-31.4	8.7
建設業	-39.3	-22.3	17.0	-21.4	0.9
総合	-43.1	-38.0	5.1	-34.7	3.3

※前期(2021年1～3月) 来期(2021年7～9月)

※「総合」は上記の4業種でのDI値

## <製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額、受注残、収益はともに減少・減益傾向が大幅に改善された。販売価格は下降傾向が多少改善したが、原材料価格は幾分上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量は前期並の不足感で推移した。

業種別に見ると、「一般、金型、電気、輸送、精密機械器具」は悪化傾向がかなり弱まり、「木材・木製品、家具・装備品」と「食料品」は厳しい状況は続くものの悪化傾向が弱まった。「金属製品、建設用金属製品」は前期並の厳しさが続いた。「パルプ・紙、印刷、製本業」は厳しさがやや増し、「繊維工業、衣服・その他の繊維製品」は悪化傾向がかなり強まり、「プラスチック製品」は悪化傾向が大幅に強まった。

来期の業況は悪化傾向が多少弱まると見ている。売上額と収益は減少・減益傾向が今期同様大幅に改善するが、受注残は若干の改善に留まると予想している。

## <小売業>

業況は悪化傾向がやや弱まった。売上額と収益も減少・減益傾向がかなり弱まった。価格面では販売価格は下降傾向が一服したが、仕入価格は上昇に転じて厳しさが増した。

業種別に見ると、「衣服、呉服、身の回り品」は悪化傾向が大きく弱まり、「飲食料品」は厳しい状況ながら悪化傾向はやや弱まったが、「家具・じゅう器、家電・家庭用機械」は悪化傾向が大幅に強まった。

来期の業況は今期並の厳しさが続くと予想しており、売上額と収益も今期同様の厳しい状況が続くと予想している。

## <サービス業>

業況は厳しい状況は続くものの悪化傾向が大幅に弱まった。売上額と収益も減少・減益幅が大幅に縮小した。価格面では、料金は下降が多少弱まり、材料価格は上昇がやや強まった。

来期の業況は悪化傾向が大幅に改善すると見えており、売上額と収益も減少・減益幅が大きく縮小すると予想している。

## <建設業>

業況は悪化傾向が大幅に弱まった。売上額と受注残は減少幅が大幅に縮小し、収益は減益傾向がやや弱まったが、施工高は減少傾向が幾分強まった。価格面では、請負価格は下降傾向がかなり強まり、材料価格は大幅に上昇し厳しさを強めた。

来期の業況は今期同様の悪化水準が続くが、売上額、受注残、施工高、収益はともに減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

### ※ D. I (Diffusion Index) の略

D. I (ディーアイ) は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

# 製 造 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、収益

業況（△44.0→△42.5→△44.3）は前期同様の厳しさが続いた。

売上額（△41.3→△45.7→△32.9）、受注残（△40.3→△41.5→△30.9）、収益（△42.6→△44.1→△32.4）はともに減少・減益傾向が大幅に改善された。

来期の見通しについて、業況（△40.1予想）は悪化傾向が多少弱まると見ている。売上額（△26.5予想）と収益（△25.0予想）は減少・減益傾向が今期同様大幅に改善するが、受注残（△28.8予想）は若干の改善に留まると予想している。

## （２）販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格（△12.1→△8.0→△4.1）は下降傾向が多少改善したが、原材料価格（1.2→12.5→15.3）は幾分上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（△1.1→△3.0→△3.9）は前期並の不足感で推移した。

来期の見通しについて、販売価格（△3.6予想）と原材料価格（15.5予想）は今期同様の水準が続くと見ており、原材料在庫数量（△2.8予想）も今期並の不足感で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△12.6→△12.5→△13.2）は前期並の苦しさが続き、借入難易度（△4.4→2.2→△1.4）は容易な状況から再び厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業（11.3%→10.7%→13.0%）は前期から2.3ポイント増加した。

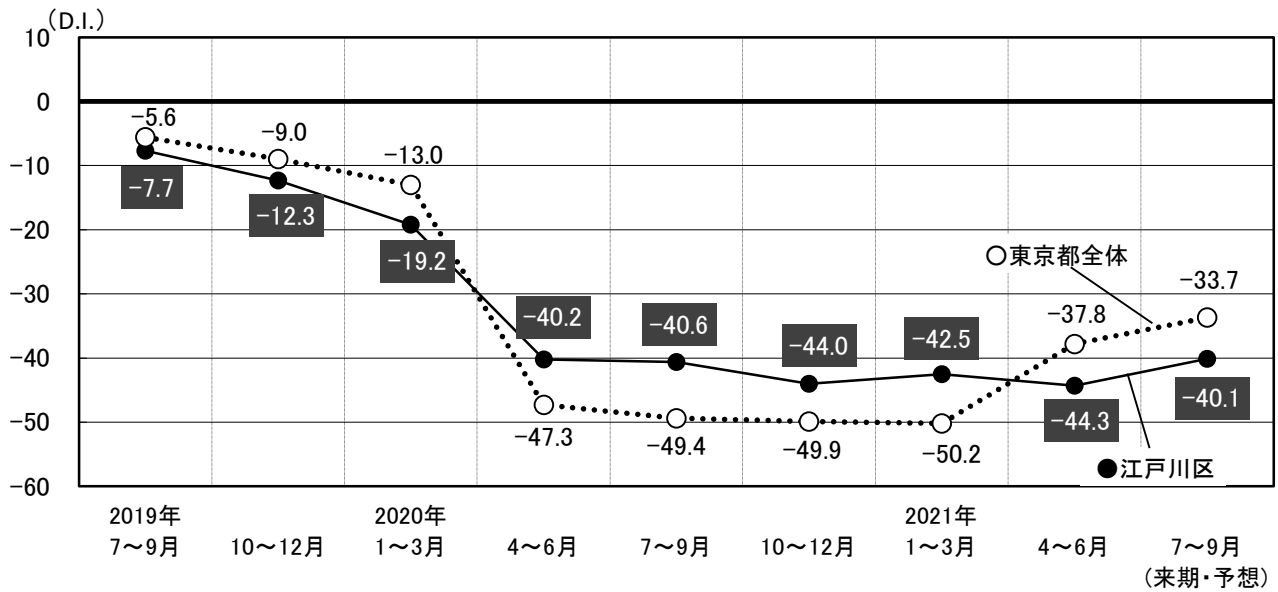
来期の見通しについて、資金繰り（△11.6予想）は今期並の厳しさが続くと予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

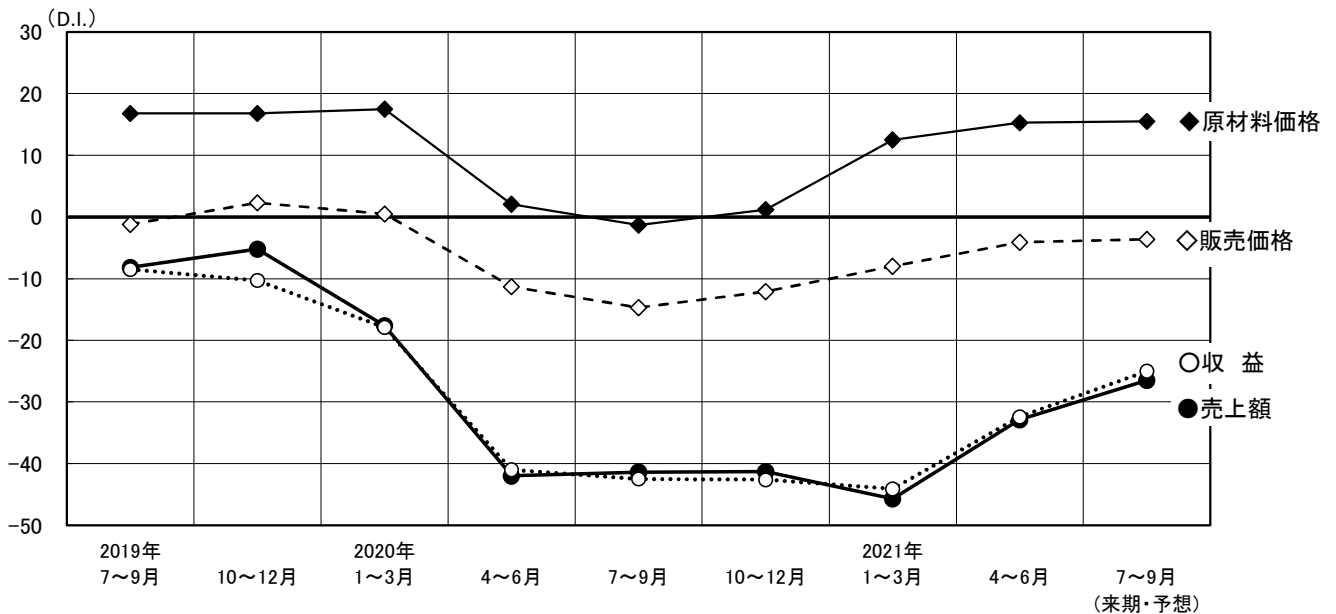
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（53.5%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」と「原材料高」（各17.8%）、「利幅の縮小」（13.4%）、「人手不足」と「大手企業との競争の激化」（各8.3%）の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」（53.5%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（51.0%）、「情報力を強化する」（17.2%）、「新製品・技術を開発する」（8.3%）、「提携先を見つける」（7.6%）の順であった。

【製造業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移

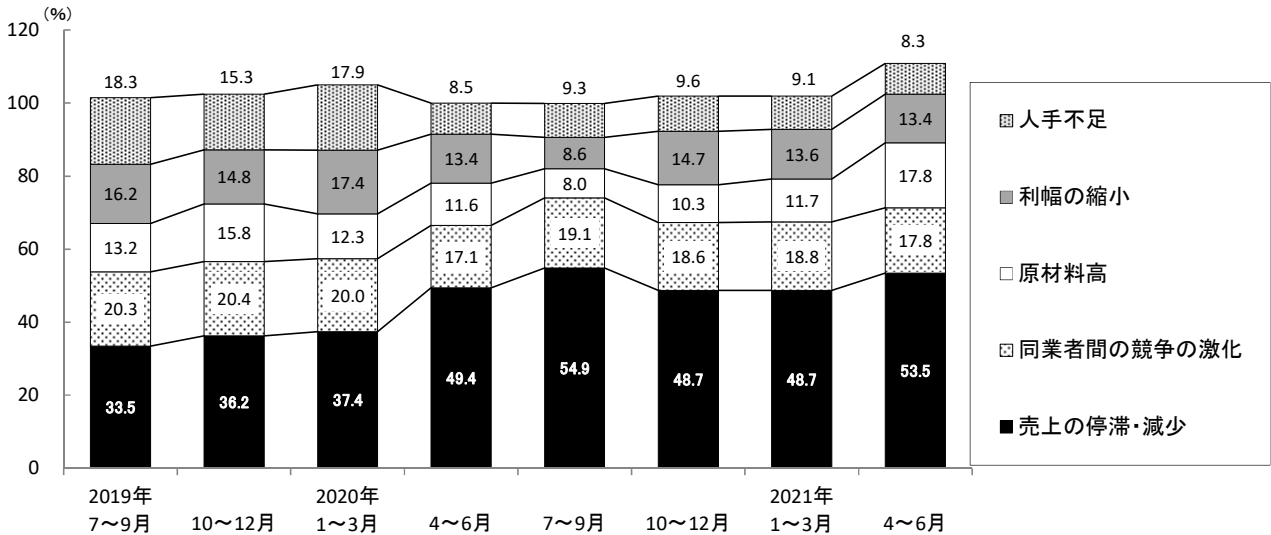


【製造業】

経営上の問題点

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
売上の停滞・減少	54.9%	売上の停滞・減少	48.7%	売上の停滞・減少	48.7%	売上の停滞・減少	53.5%
同業者間の競争の激化	19.1%	同業者間の競争の激化	18.6%	同業者間の競争の激化	18.8%	同業者間の競争の激化	17.8%
人手不足	9.3%	利幅の縮小	14.7%	利幅の縮小	13.6%	原材料高	
利幅の縮小	8.6%	大手企業との競争の激化	10.9%	原材料高	11.7%	利幅の縮小	13.4%
原材料高 大手企業との競争の激化 販売納入先からの値下げ要請	8.0%	原材料高	10.3%	人手不足	9.1%	人手不足 大手企業との競争の激化	8.3%

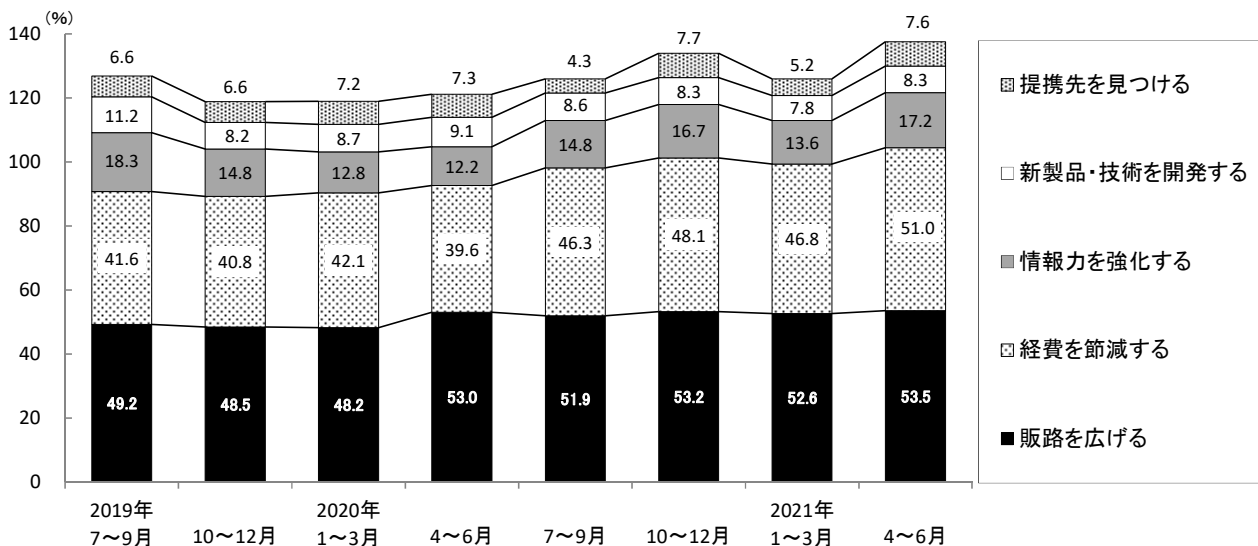


【製造業】

重点経営施策

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
販路を広げる	51.9%	販路を広げる	53.2%	販路を広げる	52.6%	販路を広げる	53.5%
経費を節減する	46.3%	経費を節減する	48.1%	経費を節減する	46.8%	経費を節減する	51.0%
情報力を強化する	14.8%	情報力を強化する	16.7%	情報力を強化する	13.6%	情報力を強化する	17.2%
人材を確保する	9.3%	新製品・技術を開発する	8.3%	新製品・技術を開発する	7.8%	新製品・技術を開発する	8.3%
新製品・技術を開発する	8.6%	人材を確保する 提携先を見つける	7.7%	人材を確保する 機械化を推進する	5.8%	提携先を見つける	7.6%



## 製造業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 食料品

業況（ $\Delta 50.8 \rightarrow \Delta 59.8 \rightarrow \Delta 52.9$ ）は厳しい状況に変わりはないものの悪化傾向が多少改善された。売上額（ $\Delta 60.6 \rightarrow \Delta 58.4 \rightarrow \Delta 35.8$ ）、受注残（ $\Delta 42.8 \rightarrow \Delta 57.2 \rightarrow \Delta 27.5$ ）、収益（ $\Delta 50.7 \rightarrow \Delta 49.0 \rightarrow \Delta 27.7$ ）はともに減少・減益傾向が極端に改善された。

販売価格（ $\Delta 0.7 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 0.4$ ）は変化なく落ち着いているが、原材料価格（ $4.1 \rightarrow 1.8 \rightarrow 13.7$ ）は大幅に上昇し厳しさが増した。原材料在庫数量（ $14.8 \rightarrow 0.9 \rightarrow \Delta 6.3$ ）は過剰から不足に転じた。

資金繰り（ $\Delta 3.2 \rightarrow 1.9 \rightarrow \Delta 7.1$ ）は厳しい状況に転じ、借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 14.3 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は窮屈感がやや緩和された。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 50.1$  予想）は今期並の悪化傾向が続くと見ている。売上額（ $\Delta 28.5$  予想）は減少傾向がかなり改善するが、受注残（ $\Delta 33.4$  予想）は減少傾向がやや強まり、収益（ $\Delta 25.4$  予想）は減益幅がやや縮小すると予想している。販売価格（ $1.3$  予想）は横這いが続き、原材料価格（ $6.6$  予想）は上昇傾向が大幅に弱まり、原材料在庫数量（ $\Delta 3.1$  予想）は不足感が多少緩和されると予想している。

### ② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況（ $\Delta 48.5 \rightarrow \Delta 36.3 \rightarrow \Delta 29.6$ ）は悪化傾向がかなり弱まった。売上額（ $\Delta 33.8 \rightarrow \Delta 37.3 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は非常に大きく持ち直し、受注残（ $\Delta 28.2 \rightarrow \Delta 37.9 \rightarrow 3.8$ ）と収益（ $\Delta 32.8 \rightarrow \Delta 43.4 \rightarrow 0.6$ ）は極端に改善し増加に転じた。

販売価格（ $\Delta 3.0 \rightarrow \Delta 2.2 \rightarrow 7.8$ ）は上昇に転じて好調感が現れたが、原材料価格（ $2.4 \rightarrow 12.7 \rightarrow 28.0$ ）は大幅に上昇し厳しさが更に強まった。原材料在庫数量（ $0.6 \rightarrow 7.4 \rightarrow 11.0$ ）は過剰感がやや増した。

資金繰り（ $\Delta 16.2 \rightarrow \Delta 9.7 \rightarrow \Delta 5.5$ ）と借入難易度（ $\Delta 8.3 \rightarrow \Delta 8.7 \rightarrow \Delta 3.8$ ）は厳しさがやや緩和された。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 35.0$  予想）は再び悪化傾向が強まると見ている。売上額（ $\Delta 22.2$  予想）は減少傾向が大幅に強まり、受注残（ $\Delta 17.9$  予想）と収益（ $\Delta 14.7$  予想）は増加から減少・減益に大きく転じると予想している。販売価格（ $6.6$  予想）は今期並で推移するが、原材料価格（ $22.8$  予想）は大幅に上昇傾向が弱まると予想している。原材料在庫数量（ $13.3$  予想）は過剰感がやや増すと予想している。

### ③ 金属製品、建設用金属製品

業況（ $\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 34.5 \rightarrow \Delta 34.3$ ）は前期並の厳しさが続いた。売上額（ $\Delta 25.1 \rightarrow \Delta 54.3 \rightarrow \Delta 34.8$ ）は減少傾向が大きく改善したが、受注残（ $\Delta 34.4 \rightarrow \Delta 44.5 \rightarrow \Delta 43.9$ ）と収益（ $\Delta 31.6 \rightarrow \Delta 44.3 \rightarrow \Delta 44.2$ ）は前期並の減少・減益傾向で推移した。

販売価格（ $\Delta 17.3 \rightarrow \Delta 14.4 \rightarrow \Delta 9.5$ ）は下降幅が幾分縮小し、原材料価格（ $12.2 \rightarrow 36.2 \rightarrow 32.4$ ）は上昇傾向が多少弱まった。原材料在庫数量（ $4.1 \rightarrow 4.2 \rightarrow 3.0$ ）は前期並の不足感で推移した。

資金繰り（ $\Delta 11.5 \rightarrow \Delta 20.3 \rightarrow \Delta 16.3$ ）は厳しさが和らぎ、借入難易度（ $12.5 \rightarrow 16.0 \rightarrow 9.5$ ）は容易さがかなり後退した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 31.9$  予想）は悪化傾向がやや弱まると見込まれている。売上額（ $\Delta 21.7$  予想）、受注残（ $\Delta 26.7$  予想）、収益（ $\Delta 24.8$  予想）はともに減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。販売価格（ $\Delta 1.8$  予想）は下降が一服し、原材料価格（ $29.2$  予想）は上昇が幾分弱まると予想している。原材料在庫数量（ $6.9$  予想）は過剰感が多少増すと予想している。

### ④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況（ $\Delta 40.2 \rightarrow \Delta 52.4 \rightarrow \Delta 57.0$ ）は厳しさがやや増した。売上額（ $\Delta 48.4 \rightarrow \Delta 50.2 \rightarrow \Delta 61.4$ ）と収益（ $\Delta 55.6 \rightarrow \Delta 50.1 \rightarrow \Delta 56.0$ ）は減少・減益傾向が更に強まり、受注残（ $\Delta 42.5 \rightarrow \Delta 28.6 \rightarrow \Delta 48.4$ ）は減少幅が極端に拡大した。

販売価格（ $\Delta 17.8 \rightarrow \Delta 12.3 \rightarrow \Delta 0.7$ ）は下降傾向が一服したが、原材料価格（ $\Delta 4.2 \rightarrow 1.2 \rightarrow 14.3$ ）は大幅に上昇し厳しさが強まった。原材料在庫数量（ $\Delta 7.7 \rightarrow \Delta 1.0 \rightarrow \Delta 0.3$ ）は変化なく適正範囲が保たれた。

資金繰り（ $\Delta 11.8 \rightarrow 0.2 \rightarrow \Delta 5.8$ ）は再び厳しい状況に転じたが、借入難易度（ $\Delta 5.6 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ）は前期同様変わらず推移した。

来期の見通しは、業況（ $\Delta 42.0$  予想）は悪化傾向がかなり改善すると見込まれている。売上額（ $\Delta 34.0$  予想）と収益（ $\Delta 30.9$  予想）は減少・減益幅が極端に縮小し、受注残（ $\Delta 43.9$  予想）も減少幅が多少縮小すると予想している。販売価格（ $1.6$  予想）は下降から上昇に転じるが、原材料価格（ $25.5$  予想）は更に上昇し厳しさが大幅に増すと予想している。原材料在庫数量（ $0.8$  予想）は不足感が解消され適正範囲になると予想している。

## ⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 ( $\Delta 49.8 \rightarrow \Delta 60.1 \rightarrow \Delta 52.7$ ) は厳しい状況は続くものの悪化傾向が弱まった。売上額 ( $\Delta 60.5 \rightarrow \Delta 52.4 \rightarrow \Delta 49.5$ ) と受注残 ( $\Delta 53.5 \rightarrow \Delta 52.9 \rightarrow \Delta 47.9$ ) は減少幅がやや縮小したが、収益 ( $\Delta 59.0 \rightarrow \Delta 52.5 \rightarrow \Delta 58.1$ ) は減益幅が拡大した。

販売価格 ( $\Delta 13.7 \rightarrow \Delta 0.2 \rightarrow 2.1$ ) は下降から上昇に転じたが、原材料価格 ( $\Delta 0.4 \rightarrow 0.5 \rightarrow 16.0$ ) は更に上昇し厳しさが大幅に増した。原材料在庫数量 ( $\Delta 3.1 \rightarrow 5.0 \rightarrow \Delta 9.9$ ) は過剰から不足に大幅に転じた。

資金繰り ( $\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 1.4 \rightarrow \Delta 20.9$ ) と借入難易度 ( $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 9.1$ ) は大きく低下し厳しさを強めた。

来期の見通しは、業況 ( $\Delta 45.4$  予想) は厳しい状況は続くもののかかなり持ち直すと見られている。売上額 ( $\Delta 37.6$  予想)、受注残 ( $\Delta 37.3$  予想)、収益 ( $\Delta 44.4$  予想) も厳しい状況ながら減少・減益傾向が大幅に改善されると予想している。販売価格 (9.9 予想) は上昇を強めて良好感が増すが、原材料価格 (24.8 予想) も上昇するため厳しさが増すと予想している。原材料在庫数量 ( $\Delta 2.7$  予想) は不足感が大幅に緩和されると予想している。

## ⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 ( $\Delta 52.9 \rightarrow \Delta 20.2 \rightarrow \Delta 29.6$ ) は悪化傾向がかなり強まった。売上額 ( $\Delta 45.9 \rightarrow \Delta 22.7 \rightarrow \Delta 17.1$ ) は減少幅がやや縮小し、受注残 ( $\Delta 31.8 \rightarrow \Delta 22.7 \rightarrow \Delta 12.2$ ) と収益 ( $\Delta 19.5 \rightarrow \Delta 18.1 \rightarrow \Delta 10.2$ ) も減少・減益傾向が大幅に改善した。

販売価格 ( $\Delta 12.6 \rightarrow \Delta 13.5 \rightarrow \Delta 4.7$ ) は下降傾向がかなり改善され、原材料価格 ( $\Delta 9.5 \rightarrow \Delta 8.4 \rightarrow \Delta 10.7$ ) は更に低下し好調感を強めた。原材料在庫数量 ( $\Delta 7.0 \rightarrow \Delta 11.4 \rightarrow \Delta 13.2$ ) は前期並の不足感で推移した。

資金繰り ( $\Delta 4.2 \rightarrow \Delta 13.9 \rightarrow \Delta 1.2$ ) は苦しさが大幅に改善され、借入難易度 ( $\Delta 22.2 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow 0.0$ ) は窮屈感がなくなった。

来期の見通しは、業況 ( $\Delta 49.8$  予想) は悪化傾向が非常に強まると見ている。売上額 ( $\Delta 22.0$  予想) は減少傾向をやや強め、受注残 ( $\Delta 20.3$  予想) も減少傾向をかなり強めるが、収益 ( $\Delta 11.9$  予想) は今期並の減益幅で推移すると予想している。販売価格 ( $\Delta 16.6$  予想) は再び下降し厳しさが大幅に増すが、原材料価格 ( $\Delta 22.4$  予想) も下降幅がかなり拡大し良好感が強まると見込まれている。原材料在庫数量 ( $\Delta 21.3$  予想) は不足感が大幅に増すと予想している。

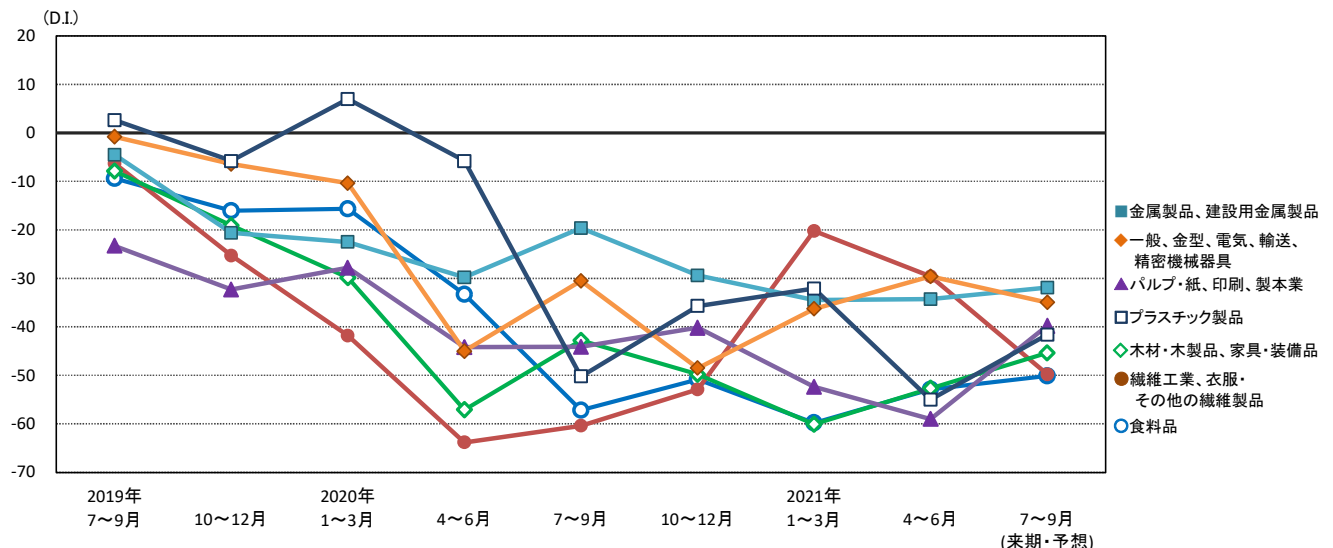
## ⑦ プラスチック製品

業況 ( $\Delta 35.7 \rightarrow \Delta 32.1 \rightarrow \Delta 55.0$ ) は悪化傾向が大幅に強まったが、売上額 ( $\Delta 20.7 \rightarrow \Delta 40.6 \rightarrow \Delta 34.2$ ) と収益 ( $\Delta 42.3 \rightarrow \Delta 39.6 \rightarrow \Delta 34.0$ ) は減少・減益傾向がかなり改善した。受注残 ( $\Delta 43.8 \rightarrow \Delta 48.2 \rightarrow \Delta 47.1$ ) は前期並の悪化幅で推移した。

販売価格 ( $0.8 \rightarrow 3.4 \rightarrow \Delta 12.5$ ) は下降に転じて厳しさが大幅に強まったが、原材料価格 ( $\Delta 7.3 \rightarrow 25.0 \rightarrow 3.9$ ) は極端に上昇が弱まり落ち着きを見せた。原材料在庫数量 ( $\Delta 0.9 \rightarrow \Delta 2.3 \rightarrow \Delta 18.5$ ) は不足感が大幅に増した。

資金繰り ( $\Delta 6.7 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 17.2$ ) は厳しさが幾分増したが、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0$ ) は前期同様変わらず推移した。

来期の見通しは、業況 ( $\Delta 41.6$  予想) は厳しい状況は続くものの悪化傾向はかなり改善されると見込まれている。売上額 ( $\Delta 20.8$  予想)、受注残 ( $\Delta 35.1$  予想)、収益 ( $\Delta 20.1$  予想) はともに減少・減益幅が大幅に縮小すると予想している。販売価格 ( $\Delta 6.8$  予想) は厳しさが多少和らぐが、原材料価格 (13.6 予想) は再び上昇し厳しさが増すと見込まれている。原材料在庫数量 ( $\Delta 13.3$  予想) は不足感が多少緩和されると予想している。





# 小 売 業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（ $\Delta 33.2 \rightarrow \Delta 37.2 \rightarrow \Delta 32.7$ ）は悪化傾向がやや弱まった。

売上額（ $\Delta 37.6 \rightarrow \Delta 43.6 \rightarrow \Delta 33.9$ ）と収益（ $\Delta 39.6 \rightarrow \Delta 42.7 \rightarrow \Delta 32.0$ ）も減少・減益傾向がかなり弱まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 34.1$ 予想）は今期並の厳しさが続くと予想しており、売上額（ $\Delta 32.2$ 予想）と収益（ $\Delta 31.9$ 予想）も今期同様の厳しい状況が続くと予想している。

## （２）販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格（ $\Delta 10.8 \rightarrow \Delta 5.8 \rightarrow \Delta 1.5$ ）は下降傾向が一服したが、仕入価格（ $\Delta 7.4 \rightarrow 0.0 \rightarrow 4.4$ ）は上昇に転じて厳しさが増した。

在庫数量（ $\Delta 2.2 \rightarrow \Delta 1.6 \rightarrow 4.0$ ）は品薄から過剰に転じた。

来期の見通しについて、販売価格（ $\Delta 5.1$ 予想）は再び下降し厳しさが増すが、仕入価格（ $0.5$ 予想）は低下して厳しさが和らぐと見ている。在庫数量（ $\Delta 0.3$ 予想）は過剰感がなくなり適正範囲になると予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 16.5 \rightarrow \Delta 19.7 \rightarrow \Delta 8.4$ ）は厳しさが大幅に和らいだが、借入難易度（ $\Delta 12.5 \rightarrow \Delta 12.5 \rightarrow \Delta 11.1$ ）は前期同様の窮屈感が続いた。

設備投資を「実施した」企業（ $4.6\% \rightarrow 2.9\% \rightarrow 6.0\%$ ）は前期から3.1ポイント増加した。

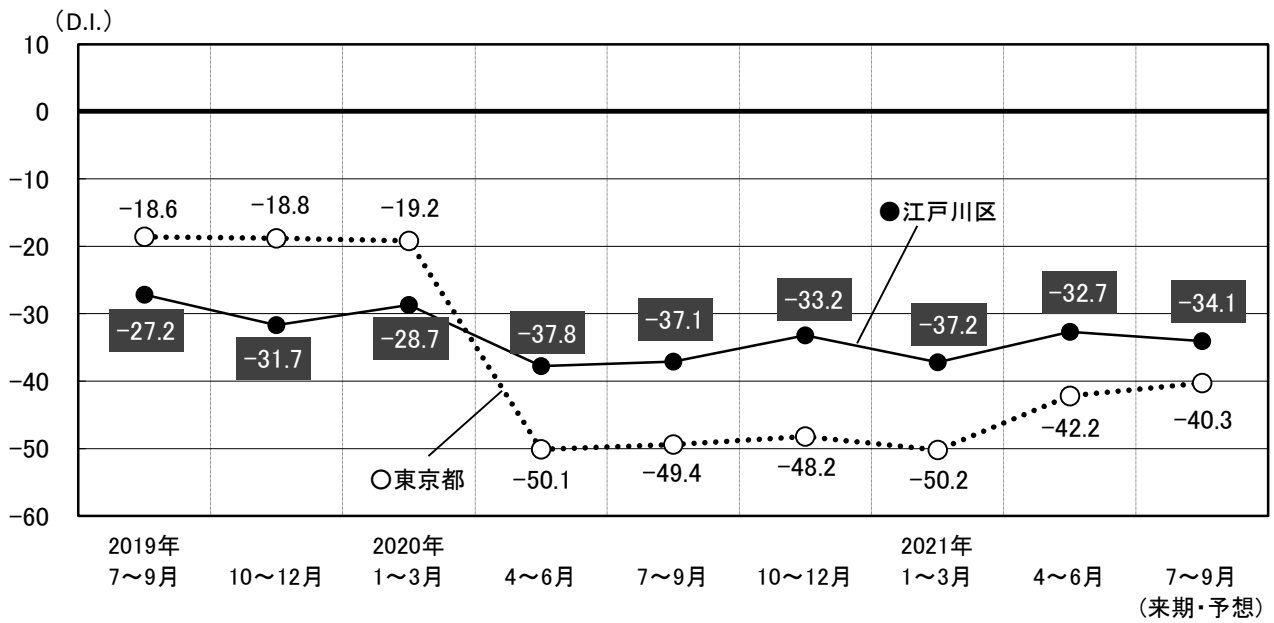
来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 9.7$ 予想）は今期並の厳しさを推移すると予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

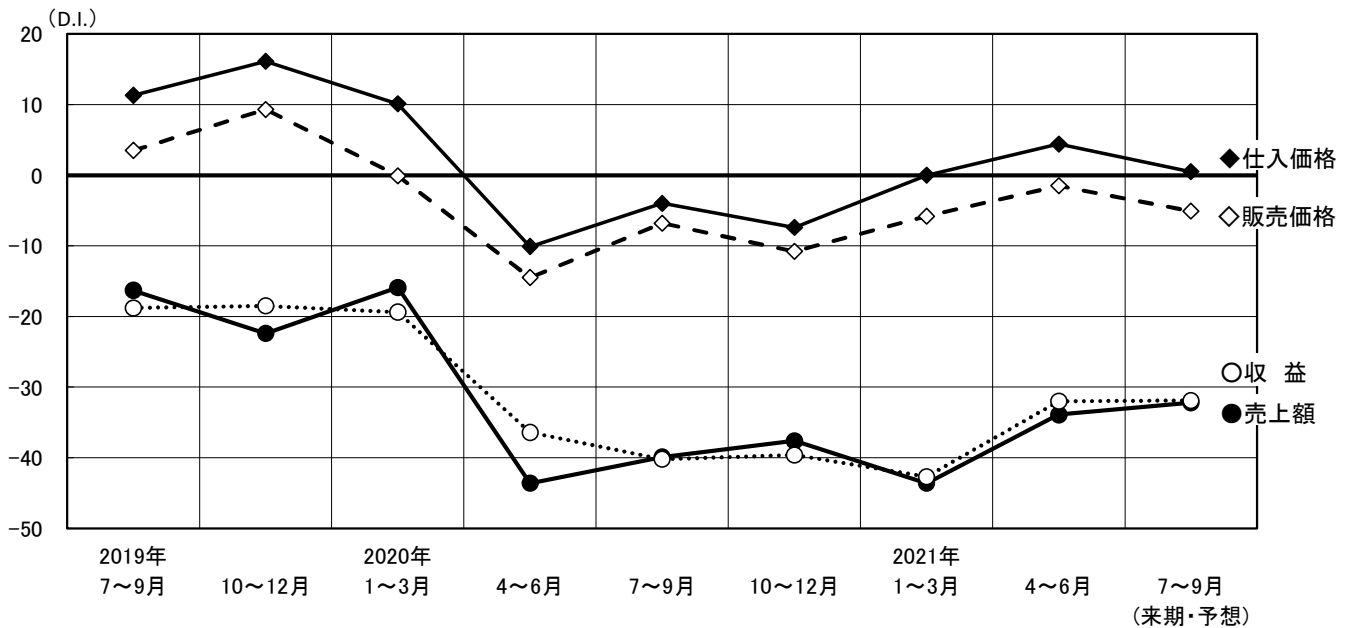
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（47.9%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」と「大型店との競争の激化」（各28.2%）、「商店街の集客力の低下」（12.7%）、「利幅の縮小」と「取扱商品の陳腐化」（各8.5%）の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」（38.0%）が今期も最多となった。以下、「品揃えを改善する」（29.6%）、「宣伝・広告を強化する」（22.5%）、「売れ筋商品を取り扱う」（19.7%）、「商店街事業を活性化させる」（7.0%）の順であった。

【小売業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移

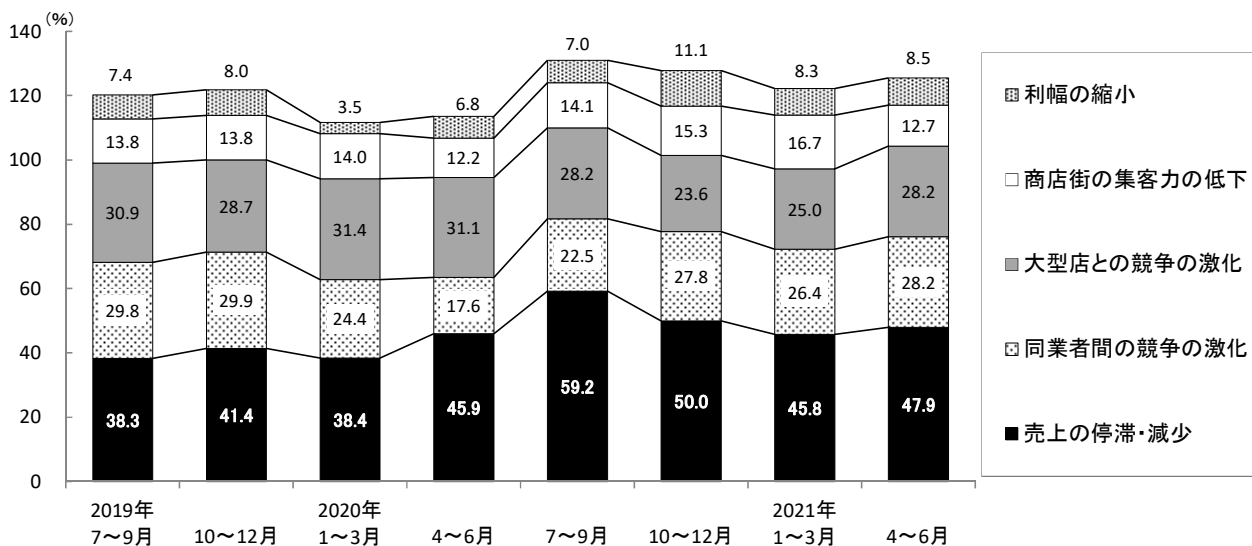


【小売業】

経営上の問題点

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
売上の停滞・減少	59.2%	売上の停滞・減少	50.0%	売上の停滞・減少	45.8%	売上の停滞・減少	47.9%
大型店との競争の激化	28.2%	同業者間の競争の激化	27.8%	同業者間の競争の激化	26.4%	同業者間の競争の激化	28.2%
同業者間の競争の激化	22.5%	大型店との競争の激化	23.6%	大型店との競争の激化	25.0%	大型店との競争の激化	
商店街の集客力の低下	14.1%	商店街の集客力の低下	15.3%	商店街の集客力の低下	16.7%	商店街の集客力の低下	12.7%
利幅の縮小 取引先の減少	7.0%	利幅の縮小	11.1%	利幅の縮小	8.3%	利幅の縮小 取扱商品の陳腐化	8.5%

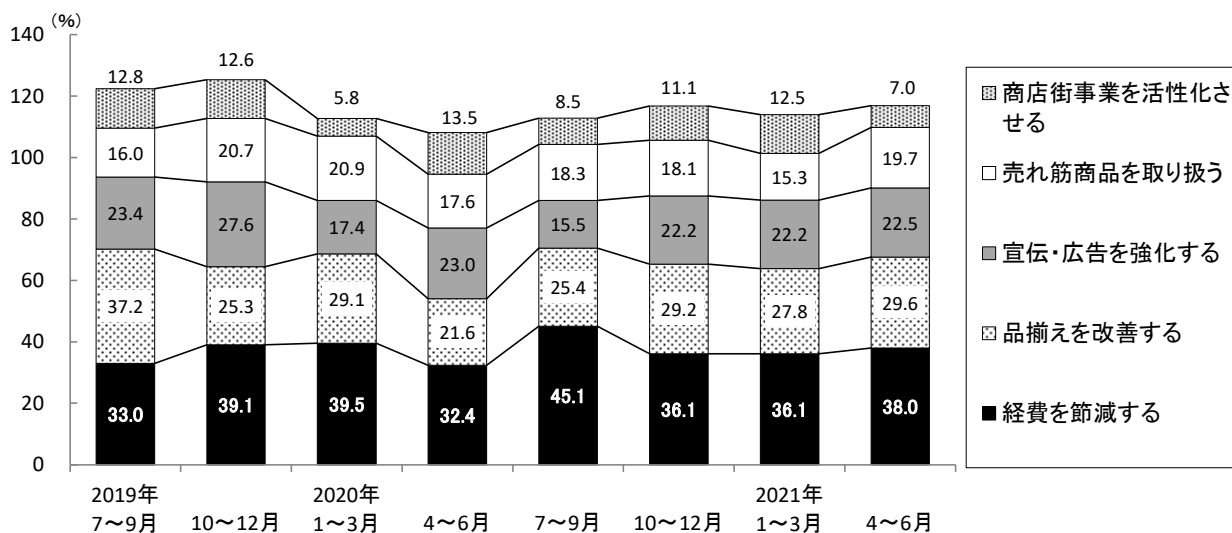


【小売業】

重点経営施策

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
経費を節減する	45.1%	経費を節減する	36.1%	経費を節減する	36.1%	経費を節減する	38.0%
品揃えを改善する	25.4%	品揃えを改善する	29.2%	品揃えを改善する	27.8%	品揃えを改善する	29.6%
売れ筋商品を取り扱う	18.3%	宣伝・広告を強化する	22.2%	宣伝・広告を強化する	22.2%	宣伝・広告を強化する	22.5%
宣伝・広告を強化する	15.5%	売れ筋商品を取り扱う	18.1%	売れ筋商品を取り扱う	15.3%	売れ筋商品を取り扱う	19.7%
商店街事業を活性化させる	8.5%	商店街事業を活性化させる	11.1%	商店街事業を活性化させる	12.5%	商店街事業を活性化させる	7.0%



## 小売業の中分類業種別動向

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

### ① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況（△35.9→△26.0→△38.2）は悪化傾向が大幅に強まり、売上額（△61.7→△22.1→△49.4）と収益（△61.9→△22.5→△48.7）も減少・減益幅が非常に大きく拡大した。

販売価格（△23.2→0.5→△12.6）は再び下降に大きく転じ、仕入価格（△10.6→△11.3→△1.9）は好感度が大幅に弱まった。在庫数量（1.2→11.1→4.0）は過剰感がかなり緩和した。

資金繰り（△28.1→△23.5→△9.3）は厳しさが大幅に緩和されたが、借入難易度（△20.0→△16.7→△16.7）は前期同様の窮屈感が続いた。

来期の見通しは、業況（△40.7 予想）は悪化傾向がやや強まると予想しているが、売上額（△42.0 予想）と収益（△42.3 予想）は減少・減益傾向がかなり弱まると見ている。販売価格（△13.9 予想）は今期同様の下降水準で推移するが、仕入価格（△13.2 予想）は再び低下して好感度が大幅に強まると予想している。在庫数量（11.4 予想）は再び過剰感がかなり増すと見込まれている。

### ② 飲食料品

業況（△40.1→△50.2→△47.9）は厳しい状況ながら悪化傾向がやや弱まり、売上額（△30.7→△54.0→△48.7）と収益（△31.6→△58.5→△41.2）も減少・減益傾向がかなり弱まった。

販売価格（△19.5→△12.5→△0.3）は下降傾向が一服したが、仕入価格（△12.8→△3.2→△0.7）は下降が弱まり好感度が後退した。在庫数量（△13.0→△9.5→5.5）は不足から過剰に大きく転じた。

資金繰り（△15.5→△42.1→△13.4）は厳しさが極端に和らいだが、借入難易度（△11.1→△18.8→△17.6）は前期並の窮屈感が続いた。

来期の見通しは、業況（△43.5 予想）は悪化傾向がやや弱まると予想している。売上額（△42.5 予想）は厳しいながらも減少幅がかなり縮小するが、収益（△43.3 予想）は減益傾向がやや拡大すると見ている。販売価格（△6.2 予想）はかなり下降して厳しさを増すが、仕入価格（△3.6 予想）は好感度がやや増すと予想している。在庫数量（△2.2 予想）は大きく低下し不足感が出てくると見込まれている。

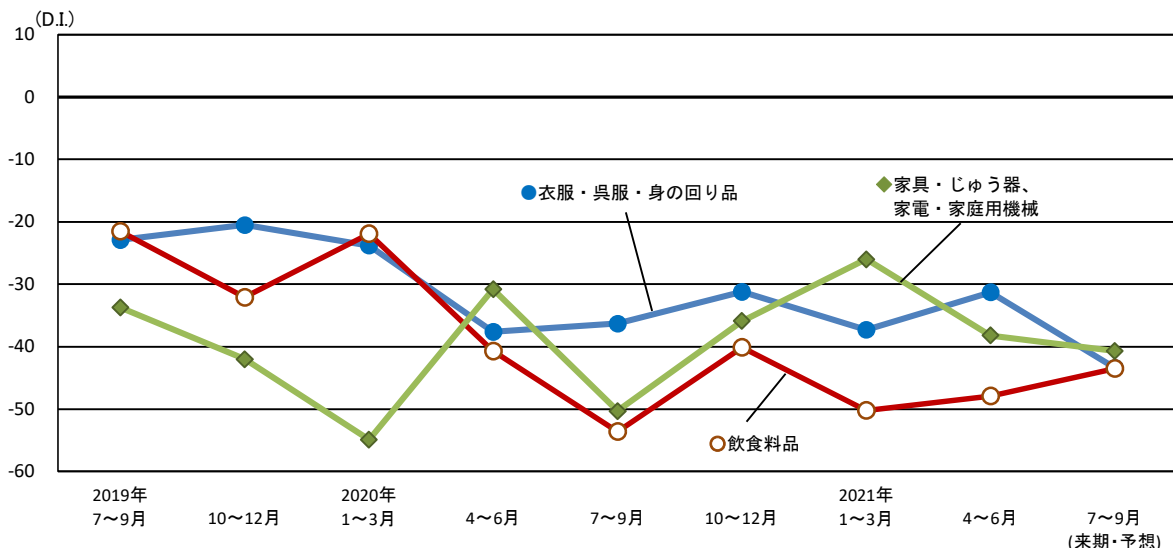
### ③ 衣服、呉服、身の回り品

業況（△31.2→△37.3→△31.3）は悪化傾向が大きく弱まり、売上額（△24.3→△26.4→△30.8）と収益（△22.5→△26.2→△31.6）も減少・減益傾向が幾分強まった。

販売価格（△10.4→△7.7→△11.2）は下降傾向がやや強まり、仕入価格（△9.1→△10.0→△10.0）は前期並の好感感が続いた。在庫数量（△1.7→0.1→3.0）は過剰感が出た。

資金繰り（△10.8→△10.0→△13.7）は厳しさが多少強まり、借入難易度（△30.0→△44.4→△50.0）も窮屈感がかなり増した。

来期の見通しは、業況（△43.4 予想）は悪化傾向が大幅に強まると見ているが、売上額（△25.4 予想）と収益（△23.6 予想）は減少・減益傾向がかなり改善すると予想している。販売価格（△11.4 予想）と仕入価格（△10.4 予想）は今期同様の水準で推移すると予想している。在庫数量（1.7 予想）は適正範囲になると見込まれている。



# サービス業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、収益

業況（△42.4→△55.1→△40.1）は厳しい状況は続くものの悪化傾向が大幅に弱まった。

売上額（△50.0→△51.3→△38.7）と収益（△50.4→△50.7→△33.9）も減少・減益幅が大幅に縮小した。

来期の見通しについて、業況（△31.4予想）は悪化傾向が大幅に改善すると見ており、売上額（△25.2予想）と収益（△23.8予想）も減少・減益幅が大きく縮小すると予想している。

## （２）料金価格、材料価格

料金価格（△7.1→△11.1→△6.5）は下降が多少弱まり、材料価格（5.0→5.8→8.3）は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、料金価格（△2.1予想）は下降傾向が一服し、材料価格（6.4予想）は今期並の上昇幅で推移すると予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（△24.6→△29.6→△14.5）は厳しさが大幅に和らいだが、借入難易度（△4.8→△8.7→△10.0）は窮屈感が多少強まった。

設備投資を「実施した」企業（9.4%→10.7%→9.6%）は、前期から1.1ポイント減少した。

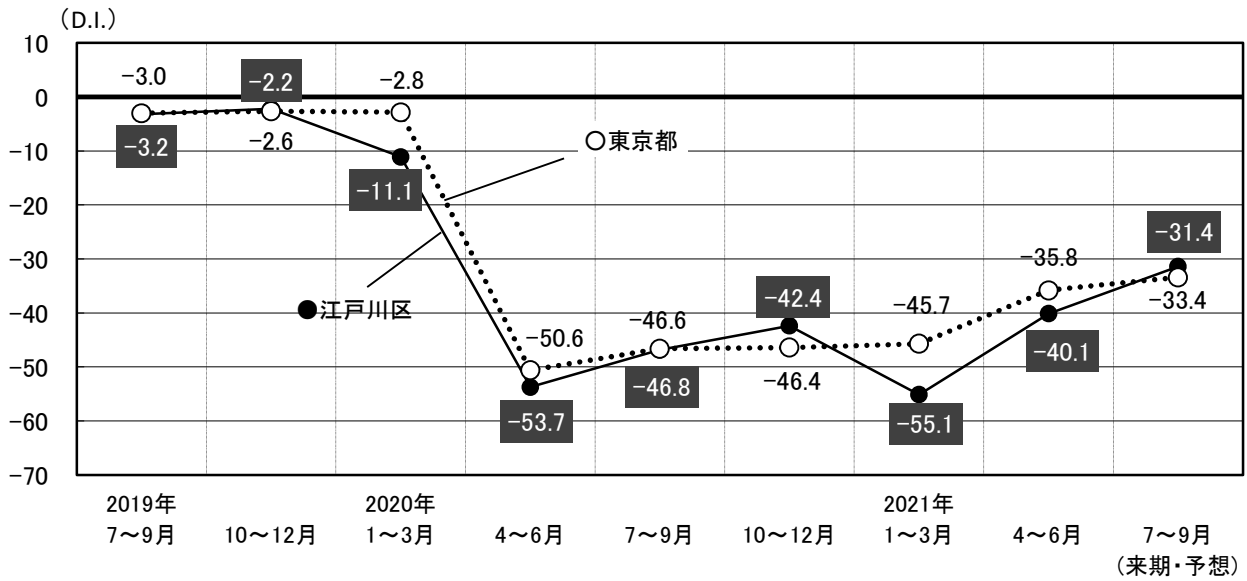
来期の見通しについて、資金繰り（△11.3予想）は厳しさが若干和らぐと予想している。

## （４）経営上の問題点、重点経営施策

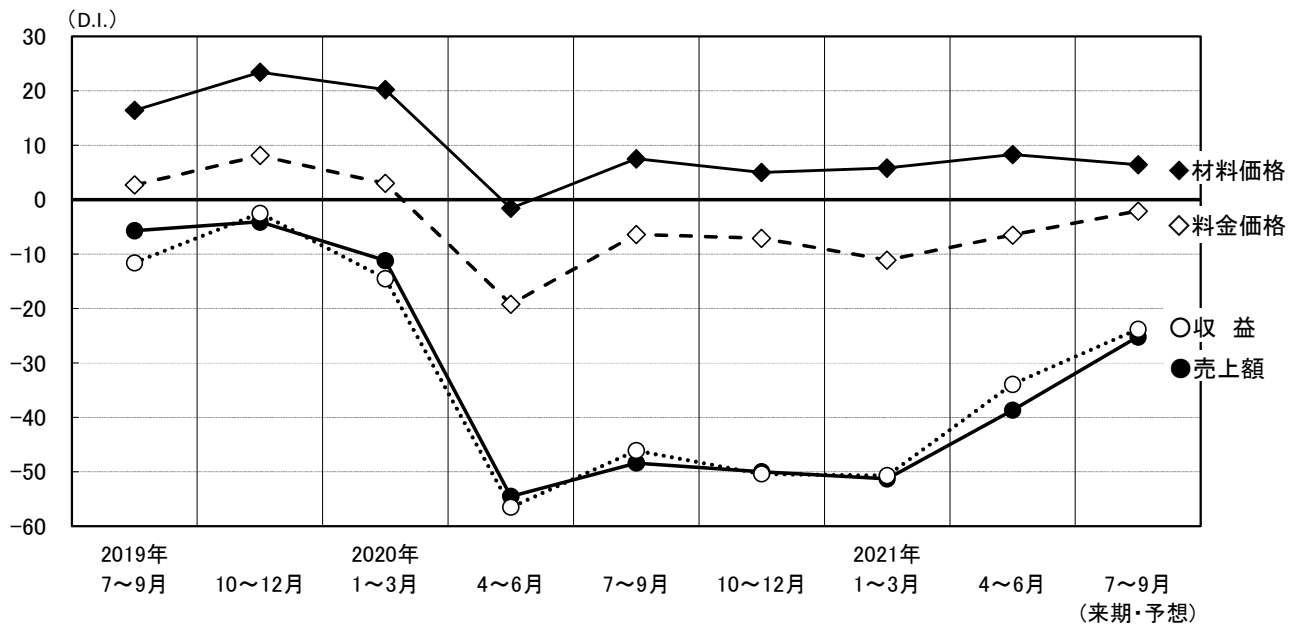
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（53.8%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（28.8%）、「利幅の縮小」（13.5%）、「取引先の減少」、「大企業との競争の激化」、「人手不足」、「店舗・設備の狭小・老朽化」（各9.6%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（38.5%）が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」（36.5%）、「宣伝・広告を強化する」（17.3%）、「技術力を強化する」（11.5%）、「店舗・設備を改装する」（9.6%）の順であった。

【サービス業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）



【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移

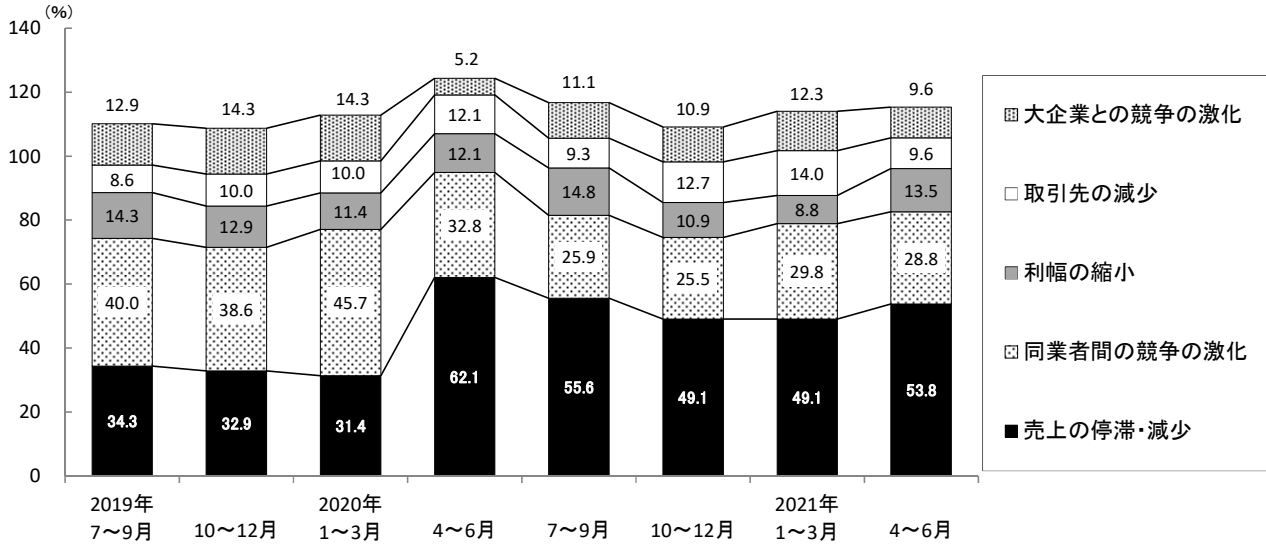


【サービス業】

経営上の問題点

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
売上の停滞・減少	55.6%	売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	49.1%	売上の停滞・減少	53.8%
同業者間の競争の激化	25.9%	同業者間の競争の激化	25.5%	同業者間の競争の激化	29.8%	同業者間の競争の激化	28.8%
利幅の縮小	14.8%	取引先の減少	12.7%	取引先の減少	14.0%	利幅の縮小	13.5%
人手不足 大企業との競争の激化	11.1%	利幅の縮小 大企業との競争の激化 人件費の増加	10.9%	大企業との競争の激化 人手不足	12.3%	取引先の減少 大企業との競争の激化 人手不足 店舗・設備の狭小・老朽化	9.6%

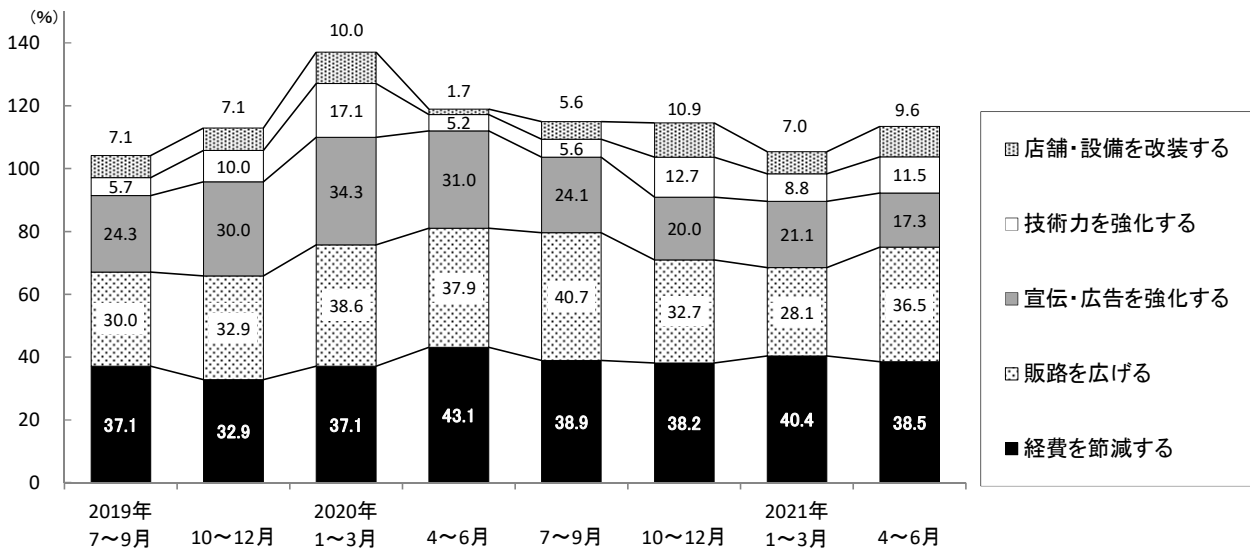


【サービス業】

重点経営施策

(複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
販路を広げる	40.7%	経費を節減する	38.2%	経費を節減する	40.4%	経費を節減する	38.5%
経費を節減する	38.9%	販路を広げる	32.7%	販路を広げる	28.1%	販路を広げる	36.5%
宣伝・広告を強化する	24.1%	宣伝・広告を強化する	20.0%	宣伝・広告を強化する	21.1%	宣伝・広告を強化する	17.3%
人材を確保する	13.0%	技術力を強化する	12.7%	人材を確保する	12.3%	技術力を強化する	11.5%
提携先を見つける/技術力を強化する/店舗・設備を改装する	5.6%	店舗・設備を改装する	10.9%	技術力を強化する	8.8%	店舗・設備を改装する	9.6%



# 建設業

注：コメント中の（）内のD.I.値は（前々期→前期→今期）となっている。

## （１）業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況（ $\Delta 24.5 \rightarrow \Delta 39.3 \rightarrow \Delta 22.3$ ）は悪化傾向が大幅に弱まった。

売上額（ $\Delta 31.7 \rightarrow \Delta 38.7 \rightarrow \Delta 30.0$ ）と受注残（ $\Delta 31.9 \rightarrow \Delta 36.0 \rightarrow \Delta 28.8$ ）は減少幅が大幅に縮小し、収益（ $\Delta 37.9 \rightarrow \Delta 40.2 \rightarrow \Delta 37.8$ ）は減益傾向がやや弱まったが、施工高（ $\Delta 22.8 \rightarrow \Delta 31.6 \rightarrow \Delta 34.9$ ）は減少傾向が幾分強まった。

来期の見通しについて、業況（ $\Delta 21.4$ 予想）は今期同様の悪化水準が続くが、売上額（ $\Delta 22.7$ 予想）、受注残（ $\Delta 21.0$ 予想）、施工高（ $\Delta 22.4$ 予想）、収益（ $\Delta 25.4$ 予想）はともに減少・減益傾向が大幅に改善すると予想している。

## （２）請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格（ $\Delta 23.3 \rightarrow \Delta 16.5 \rightarrow \Delta 24.2$ ）は下降傾向がかなり強まり、材料価格（ $17.4 \rightarrow 12.6 \rightarrow 29.6$ ）は大幅に上昇し厳しさを強めた。

在庫数量（ $\Delta 8.0 \rightarrow \Delta 6.1 \rightarrow \Delta 12.2$ ）は再び不足感が強まった。

来期の見通しについて、請負価格（ $\Delta 18.1$ 予想）は下降傾向がかなり改善するが、材料価格（ $30.5$ 予想）は今期並の厳しさが続くとしている。在庫数量（ $\Delta 5.9$ 予想）は過剰感が大幅に緩和すると予想している。

## （３）資金繰り、借入金動向

資金繰り（ $\Delta 4.2 \rightarrow \Delta 12.1 \rightarrow \Delta 2.3$ ）は厳しさが大幅に和らぎ、借入難易度（ $\Delta 2.6 \rightarrow \Delta 8.1 \rightarrow 4.7$ ）は大幅に上昇し容易な状況となった。

設備投資を「実施した」企業（ $29.2\% \rightarrow 19.5\% \rightarrow 26.7\%$ ）は前期から7.2ポイント増加した。

来期の見通しについて、資金繰り（ $\Delta 1.1$ 予想）は今期並の水準で推移すると予想している。

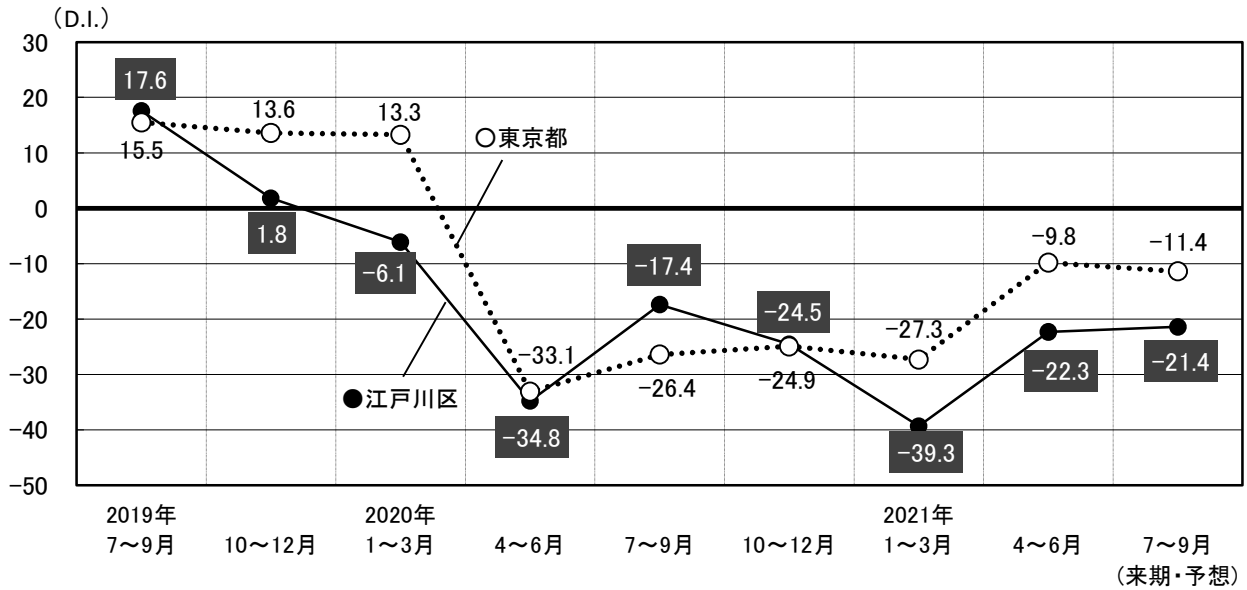
## （４）経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（44.7%）が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」（31.9%）、「利幅の縮小」（27.7%）、「人手不足」と「材料価格の上昇」（各19.1%）の順であった。

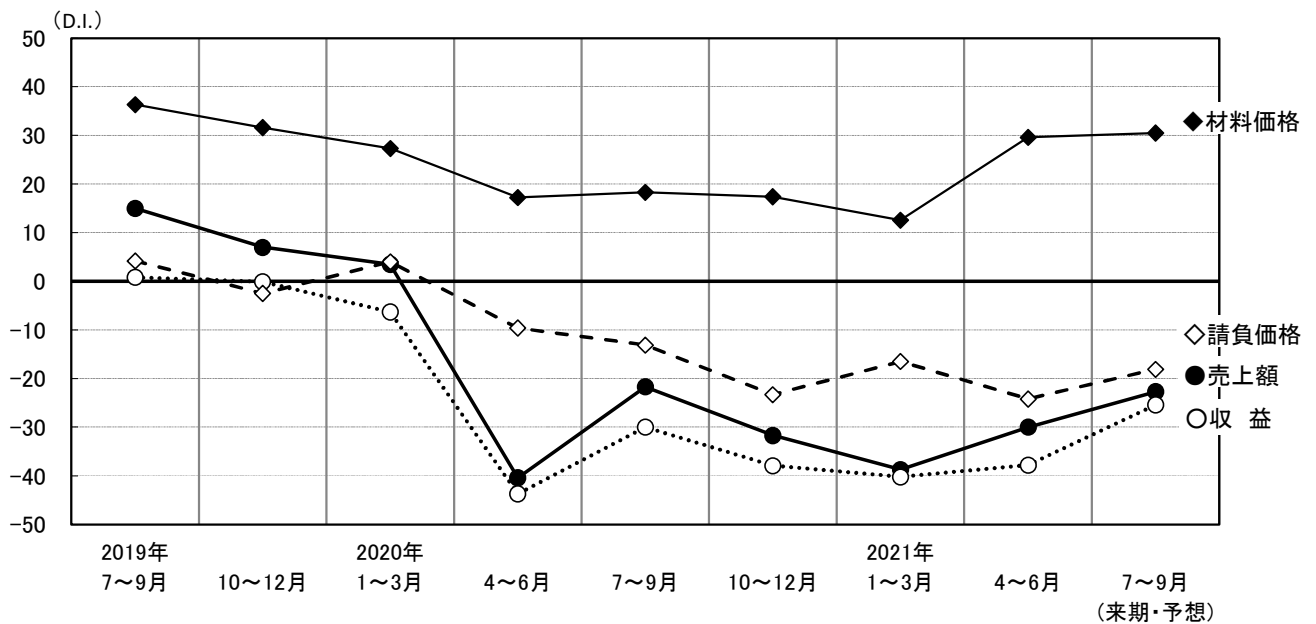
重点経営施策では、「販路を広げる」（38.3%）が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」（36.2%）、「技術力を高める」（31.9%）、「人材を確保する」（29.8%）、「情報力を強化する」（23.4%）の順であった。



【建設業】 業況（江戸川区と東京都全体の比較）

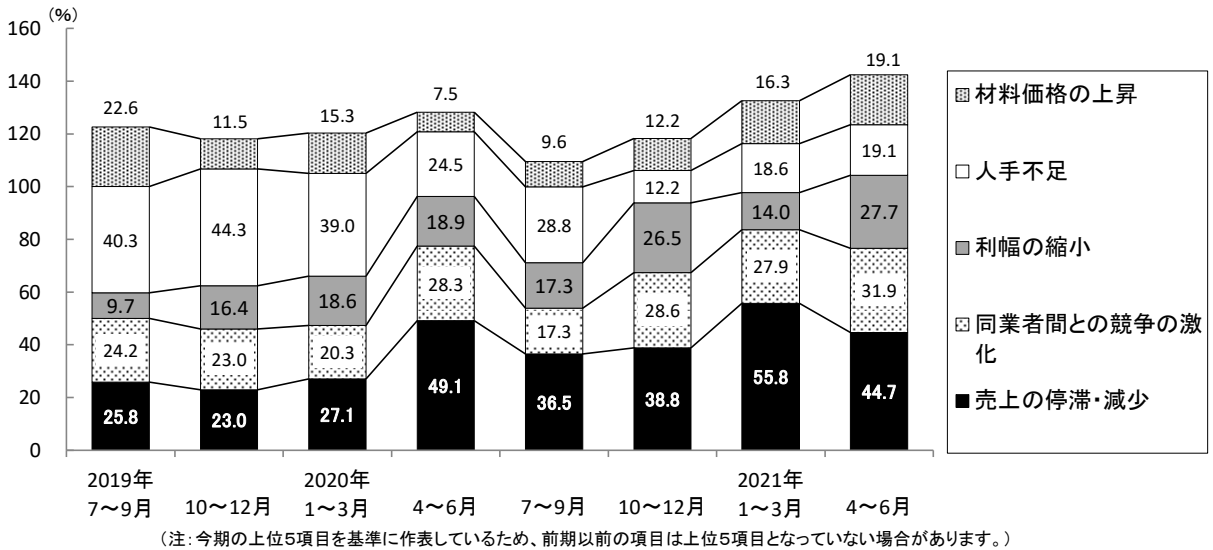


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



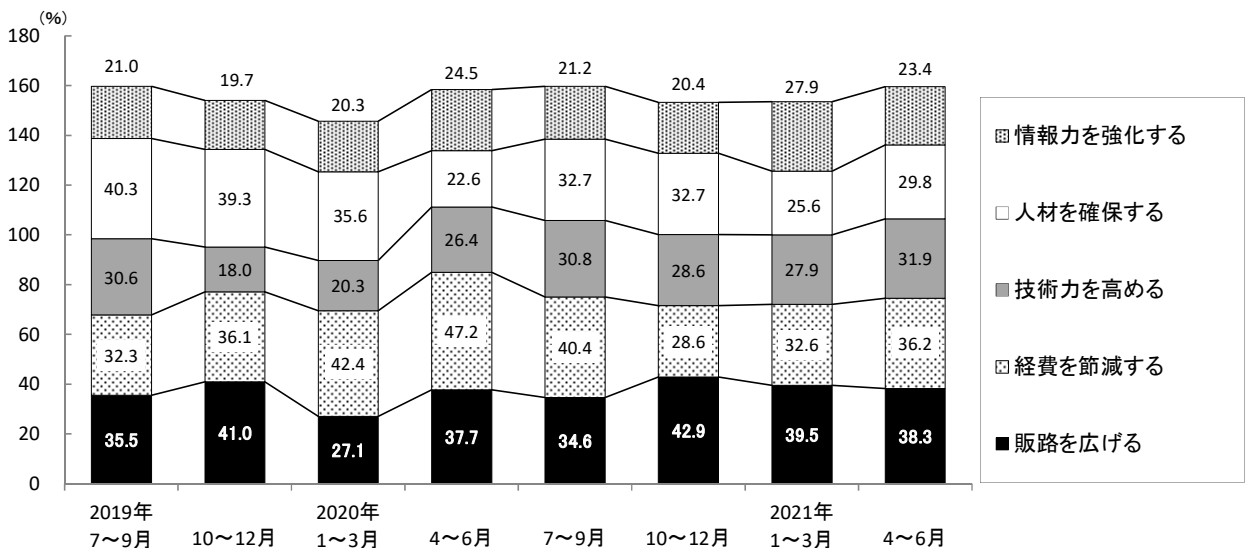
**【建設業】 経営上の問題点** (複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
売上の停滞・減少	36.5%	売上の停滞・減少	38.8%	売上の停滞・減少	55.8%	売上の停滞・減少	44.7%
人手不足	28.8%	同業者間の競争の激化	28.6%	同業者間の競争の激化	27.9%	同業者間の競争の激化	31.9%
人件費の増加	19.2%	利幅の縮小	26.5%	人手不足	18.6%	利幅の縮小	27.7%
同業者間の競争の激化	17.3%	人手不足 人件費の増加 下請の確保難 材料価格の上昇	12.2%	材料価格の上昇	16.3%	人手不足	19.1%
利幅の縮小				利幅の縮小	14.0%	材料価格の上昇	



**【建設業】 重点経営施策** (複数回答)

2020年7～9月期		2020年10～12月期		2021年1～3月期		2021年4～6月期	
経費を節減する	40.4%	販路を広げる	42.9%	販路を広げる	39.5%	販路を広げる	38.3%
販路を広げる	34.6%	人材を確保する	32.7%	経費を節減する	32.6%	経費を節減する	36.2%
人材を確保する	32.7%	経費を節減する	28.6%	技術力を高める	27.9%	技術力を高める	31.9%
技術力を高める	30.8%	技術力を高める		情報力を強化する		人材を確保する	29.8%
情報力を強化する	21.2%	情報力を強化する	20.4%	人材を確保する	25.6%	情報力を強化する	23.4%



## 江戸川区独自の調査から

### [景況全般について]

- ・業界全体では引き続き落ち込みは続いているが、弊社は少しずつ動いてきている。(小売業)
- ・建設コンサルタント業界だが、昨年はコロナ禍の影響もあまりなく、前年以上の受注があった。しかし、公共事業についても徐々に影響が現れてきており、今期の受注ペースは落ちている。オリンピックの影響も重なって、これから数年間は公共事業の削減傾向は続くと考えている。ただし、災害については対策の必要性は高まっているため、事業の主体を老朽化、長寿命化の調査計画から災害系にシフトするよう努めている。(サービス業)
- ・緊急事態宣言が出ている影響はかなりあると思われる。直接からだに接触する仕事のため、この時期お客様が利用を控えていると感じる。(サービス業)
- ・IT業界とはいえ、関連する業種(イベント・教育・サービス業)のお客様からの発注が例年と比べて2~3割減となっている。ただ、デジタル化がさらに強まると予測されているので、他業種よりは、落ち込みが少ないのではないかとも思っている。しかし、今年度中に回復傾向が見えないと、来年度へのIT設備投資が減る可能性が高くなるのではないかと不安である。(サービス業)
- ・依然として、コロナ禍においてアフター5を中心とする営業は厳しい状況にある。今後サービス業は改善していくというが、規制が解かれた上の事であり、飲食業以外のサービス業は体力勝負となっていると思う。テレワークができない事業に対する救済があると助かる。しかしWebを利用した何らかのサービス対策が必要なため、リサーチして関連あるものを取り入れて行くつもりだ。(サービス業)

### [受注・売上・単価・仕事量等について]

- ・鋼材価格高騰などにより売り上げは減少している。(製造業)
- ・昨年同様、良くない。原料ばかりが値上げして辛い。(製造業)
- ・売り上げが上らず、雇用助成金を活用している。(製造業)
- ・電気工事業の売上は例年の8割程度まで戻ったが、先行き明るい材料は見当たらない。10月から電気設備保守点検分野に参入するための準備を着々と進めているが人手不足で募集しても反応は薄いままである。(建設業)
- ・建築関係は、リフォーム関係の依頼が例年以上に多く、その対応に忙しくて特に新しい取組みはしていない。不動産関係は、コロナ発生当初から比べると安定してきているように感じられる。(建設業)
- ・現在の受注状況は、昨年よりはかなり改善されている。コロナ前の状況と比較すると若干落ちているが、会社の維持に支障は無い程度である。大手の取引先との受注は順調で、以前と比較すると、むしろ増加しているといえる。人手不足は続いており、求人をかけているが、応募は皆無である。今後は、新型コロナ対策の借入金の返済が負担となってくる恐れがあるが、現況を維持できれば、問題は無いと考えている。返済計画通りで推移できるものと思われる。(建設業)
- ・コロナウイルスのせいで、本当に仕事が減り困っている。(小売業)
- ・不景気であり、単価の安い仕事でも有れば受けるようにしている。(サービス業)
- ・4~5月期は、コロナ感染継続により、昨年同様一昨年比5分の1~7分の1の売上に留まったが、6月は幾分回復傾向で、一昨年比3分の1程度に回復。但し、7月以降はオリンピック開幕に伴い一般のイベントが減少すると思われるので、コロナの影響のあった昨年同様、コロナ以前の3分の1程度の売上に留まると予想され、回復は見込めない。(サービス業)

### [経営上の課題]

- ・コロナウイルス感染拡大により営業活動が大幅に制約。感染拡大防止に尽力している。(建設業)
- ・新型コロナに怯えながら仕事に向かっている。今のところ当社は昨年と同じだが、何時現場がコロナ問題で止まるか心配の毎日。ワクチン接種がもっと早く希望者に接種出来たらと思う。とにかく政府の対応が遅すぎる。仕事も休みが多く困っている。(建設業)

### [経営改善等に向けての取組み]

- ・新型コロナウイルス感染症対策をしながら、BCP対策に取り組んだり、従業員のメンタル面の対策等を行っている。業界の動向はまだまだコロナ禍の影響があり、なかなか厳しいと思う。(製造業)
- ・感染症対策を徹底する。(小売業)
- ・時短営業にて体力の減退を抑制するよう努めている。(サービス業)

## 江戸川区の企業倒産動向

(2021年4月～6月)

2021年4～6月期の江戸川区の倒産件数は、前期比7.7%増の14件（前期13件）、負債総額は前期比35.2%増の6億3百万円（前期4億99百万円）であった。業種別にみると、件数では“建設業”が6件で最も多く、次いで“サービス業”が3件と続いた。負債総額は“宿泊業、飲食サービス業”が2億円で最も多く、次いで“建設業”（1億84百万円）、“サービス業”（1億46百万円）と続いた。

### 江戸川区の業種別倒産動向

(単位：件・百万円)

	前年同期 2020年4～6月		前期 2021年1～3月		今期 2021年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	1	200	0	0	0	0
卸売業	1	20	3	70	1	23
小売業	1	1,281	2	49	1	10
サービス業	1	10	1	20	3	146
建設業	1	37	4	210	6	184
不動産業	0	0	1	20	0	0
情報通信業・運輸業	1	10	1	10	1	30
宿泊業、飲食サービス業	0	0	1	120	1	200
その他	1	10	0	0	1	10
合計	7	1,568	13	499	14	603

## 東京都の企業倒産動向

(2021年4月～6月)

2021年4～6月期の東京都の倒産件数は、前期比2.0%増の306件（前期300件）、負債総額は前期比35.2%増の1,555億円（前期1,008億円）であった。業種別にみると、件数では“サービス業”が56件で今期も最も多く、次いで“卸売業”が50件であった。負債総額は、㈱東京商事の大型倒産があった“宿泊業、飲食サービス業”が1,027億円で最も多く、次いで、“サービス業”が174億円、“製造業”が115億円と続いた。

### 1. 概況

(単位：件・億円)

	前年同期 2020年 4～6月	前期 2021年 1～3月	今期 2021年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	件数	267	300	306	2.0%
負債総額	788	1,008	1,555	54.3%	97.3%

### 2. 原因別倒産動向

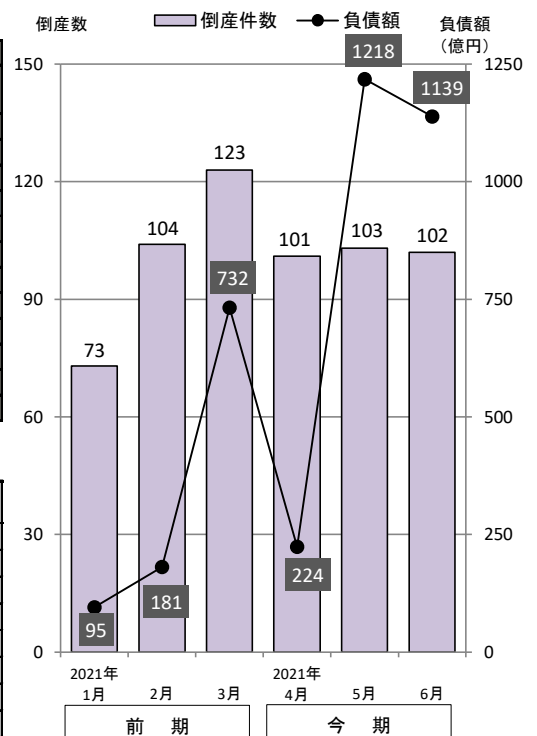
(単位：件)

	前年同期 2020年 4～6月	前期 2021年 1～3月	今期 2021年 4～6月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)
	販売不振	184	219	214	-2.3%
既往のしわよせ	25	26	45	73.1%	80.0%
売掛金等回収難 (不況型計)	2	3	1	-	-50.0%
放漫経営	21	18	20	11.1%	-4.8%
過小資本	6	7	7	0.0%	16.7%
他社倒産の余波	25	18	13	-27.8%	-48.0%
信用性低下	1	3	1	-66.7%	0.0%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	0	1	0	-100.0%	-
その他	3	5	5	0.0%	66.7%
合計	267	300	306	2.0%	14.6%

### 3. 業種別倒産動向

(単位：件・億円)

	前年同期 2020年4～6月		前期 2021年1～3月		今期 2021年4～6月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
製造業	20	59	19	39	23	115
卸売業	57	166	53	46	50	63
小売業	25	235	35	493	37	20
サービス業	52	83	68	205	56	174
建設業	24	22	32	23	39	40
不動産業	17	31	19	32	17	23
情報通信業・運輸業	27	35	36	90	35	87
宿泊業、飲食サービス業	30	89	22	71	30	1,027
その他	15	67	16	9	19	6
合計	267	787	300	1,008	306	1,555



注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=366事業所)の回答を集計したものです。業種別の分析については企業数の少ない「卸売業」「不動産業」を除いた4業種についてのみ行っています。

注2. 割合は小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、単数回答の場合に合計が100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴	① 現下の状況を受けての事業継続についてと貴社の業歴	事業継続:『危機を感じている』59.9% 業歴:『30年以上50年未満』42.3%、『50年以上』17.3%
	② 事業継続を困難化させる要因で、重視しているリスク	「仕入や調達の困難化」22.1%、「経営者の離脱」17.8% 「販売先の倒産」14.9%、「特にリスクは意識していない」39.3%
	③ 災害に備えて取っている対策	「損害保険への加入」30.2%、「必要な資金の確保」19.7% 「社内の連絡体制の整備」16.1%、「特に対策は取っていない」38.2%
	④ BCP(事業継続計画)の作成状況	『作成している』9.3%:「行政からの薦め」「業界団体からの薦め」各3.1% 『作成していない』90.7%: →「当社には必要ない」35.6%、「BCPについてよくわからない」31.1%
	⑤ 事業継続にあたって頼りにしている相談先	「税理士・公認会計士」49.2%、「金融機関」45.3% 「特にない」26.4%

※上記表中の割合合計は、少数点以下四捨五入の影響により単数回答質問の場合は100%にならないこともあります。

問1. 事業継続について

区内の中小企業を対象に現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じているかについて伺った。

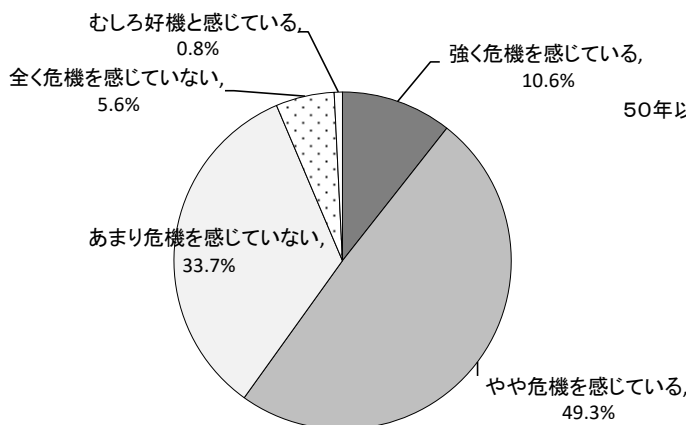
その結果、事業継続について「やや危機を感じている」が49.3%で最も高く、「強く危機を感じている」(10.6%)を合わせた『危機を感じている』との回答が全体の59.9%と約6割を占めた。また、「あまり危機を感じていない」が33.7%で、「全く危機を感じていない」(5.6%)を合わせた『危機を感じていない』は39.3%であった。

業種別にみると、『危機を感じている』は“サービス業”(64.6%)で最も高く、反対に『危機を感じていない』は“小売業”(42.7%)で最も高くなった。

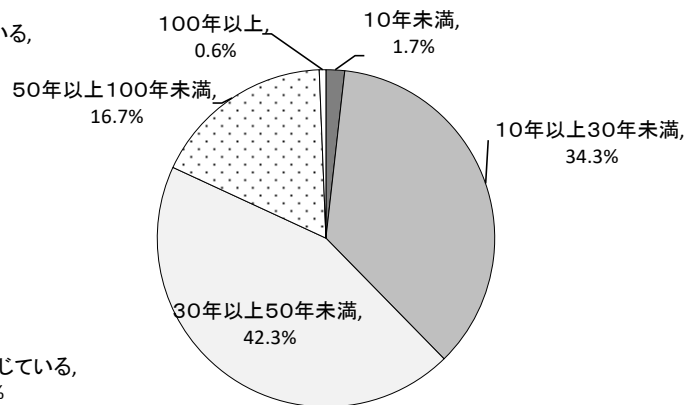
業歴については、「30年以上50年未満」が42.3%で最も多く、次いで「10年以上30年未満」(34.3%)であった。

業種別にみると、『50年以上』は“小売業”(23.6%)と“製造業”(23.2%)が2割強で、“建設業”(8.5%)と“サービス業”(6.3%)は低い割合であった。

図表1-1 事業継続について



図表1-2 業歴について



※回答により100%にならないこともあります。

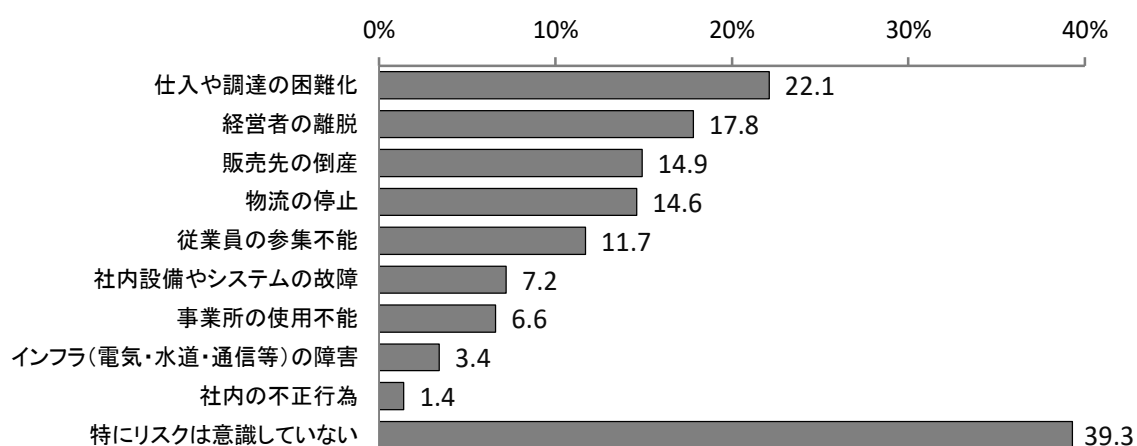
## 問2. 事業継続を困難化させる要因で重視するリスクについて

次に事業継続を困難化させる要因について、どのようなリスクを重視しているか伺った(最大3項目まで)。

その結果、「仕入れや調達の困難化」が22.1%で最も高く、次いで「経営者の離脱」(17.8%)、「販売先の倒産」(14.9%)、「物流の停止」(14.6%)、「従業員の参集不能」(11.7%)と続いた。

業種別にみると、「仕入れや調達の困難化」は「製造業」(27.2%)、「経営者の離脱」は「小売業」(26.5%)、「販売先の倒産」は「製造業」(21.1%)で最も高い割合であった。一方、「特にリスクは意識していない」(39.3%)は「小売業」(44.1%)と「サービス業」(43.8%)で高い割合であった。

図表2 事業継続を困難化させる要因(リスク)



## 問3. 災害に備えた対策について

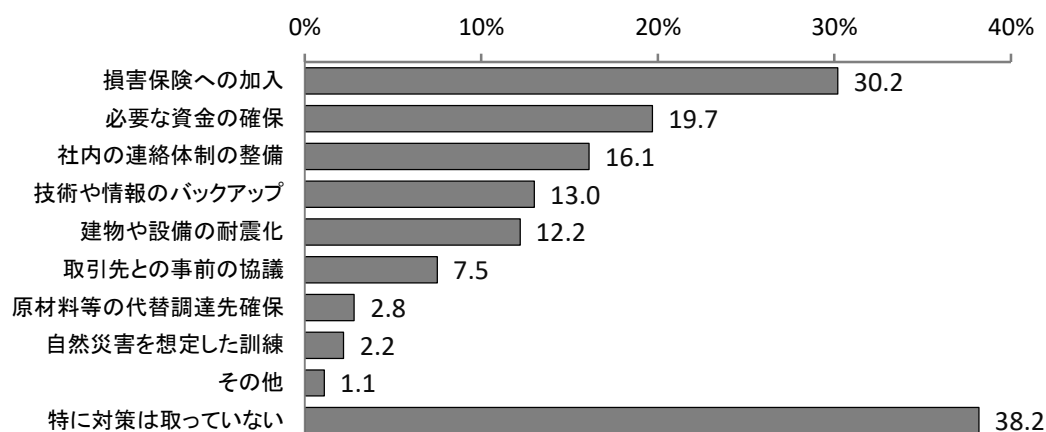
更に、災害に備え、どのような対策をとっているか伺った(最大3項目まで)。

その結果、「損害保険への加入」が30.2%で最も高く、次いで、「必要な資金の確保」(19.7%)、「社内の連絡体制の整備」(16.1%)、「技術や情報のバックアップ」(13.0%)と続いた。

一方、「特に対策はとっていない」(38.2%)との回答が全体の4割近くを占めた。

業種別に見ると、「損害保険への加入」をはじめ上位の4項目はいずれも「建設業」で最も高い割合であった。逆に、「特に対策はとっていない」は「小売業」(46.4%)、「サービス業」(44.9%)、「製造業」(40.0%)で4割から4割台半ばに対し、「建設業」は23.4%と他の業種に対して低い割合であった。

図表3 災害に備えてどのような対策をとっているか



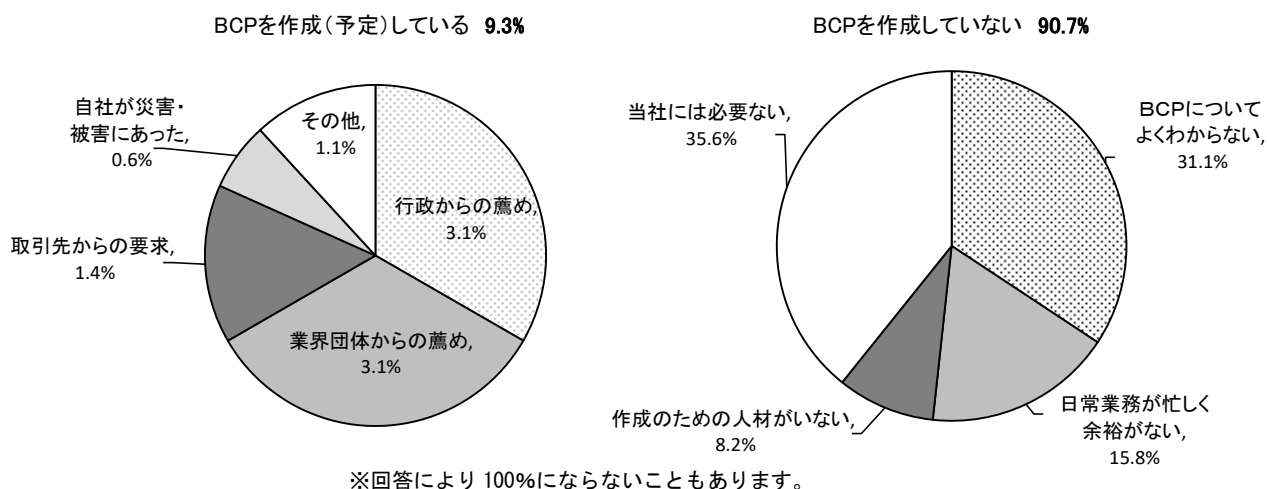
#### 問4. 事業継続計画(BCP)作成(予定)状況ときっかけについて

感染症の蔓延時や災害などの緊急時における業務の早期復旧のためには「事業継続計画(BCP)」の作成が有効とされている。そこで、「事業継続計画(BCP)」の作成状況について、作成(予定)している場合は作成のきっかけについて、作成していない場合はその理由について調査した。

その結果、BCPを「作成(予定)している」との回答が9.3%と1割に満たなかった。作成のきっかけとしては、「行政からの薦め」(3.1%)、「業界団体からの薦め」(3.1%)、「取引先からの要求」(1.4%)となっていた。反対に、「作成していない」との回答は全体の90.7%と大半を占めた。作成していない理由としては「当社には必要ない」(35.6%)、「BCPについてよくわからない」(31.1%)、「日常業務が忙しくて余裕がない」(15.8%)であった。

業種別に見ると、BCPを「作成(予定)している」は、“建設業”が17.7%で最も高く、以下“サービス業”(12.8%)、“小売業”(8.7%)、“製造業”(5.9%)の順であった。

図表4 BCP作成(予定)状況ときっかけ・理由



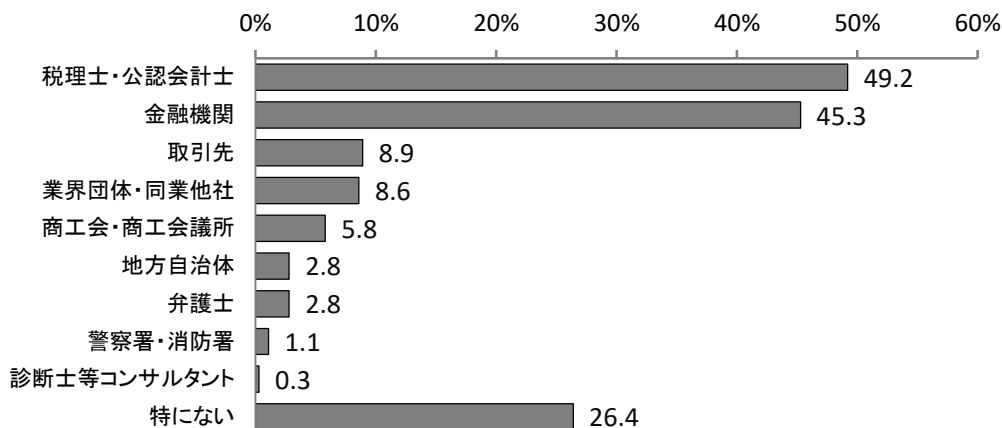
#### 問5. 事業継続にあたり頼りにしている相談先について

最後に、事業継続にあたって常日頃から頼りにしている相談先について尋ねてみた(最大3項目まで)。

その結果、「税理士・公認会計士」が49.2%で最も高く、次いで、「金融機関」(45.3%)であった。また「特にない」は26.4%であった。

業種別にみると、上位の「税理士・公認会計士」と「金融機関」は“建設業”と“製造業”がともに5割弱から5割台半ばの高い割合であった。一方、「特にない」は、“建設業”と“製造業”がともに2割台前半に対し、“小売業”と“サービス業”は3割台半ばと高い割合であった。

図表5 事業継続にあたり頼りにしている相談先



	業種	回答数	問1. 事業継続について及び貴社の業歴										問2. 事業継続を困難化させる要因(リスク)									
			事業継続					貴社の業歴					仕入や調達の困難化	経営者の離脱	販売先の倒産	物流の停止	従業員の参集不能	社内設備やシステムの故障	事業所の使用不能	通信等(電気・水道・インフラ)の障害	社内の不正行為	特にリスクは意識していない
			強く危機を感じている	やや危機を感じている	あまり危機を感じていない	全く危機を感じていない	むしろ好機と感じている	10年未満	10年以上30年未満	30年以上50年未満	50年以上100年未満	100年以上										
全業種	359	10.6	49.3	33.7	5.6	0.8	1.7	34.3	42.3	16.7	0.6	349	22.1	17.8	14.9	14.6	11.7	7.2	6.6	3.4	1.4	39.3
製造業	155	12.9	46.5	33.5	6.5	0.6	-	33.5	37.4	22.6	0.6	147	27.2	11.6	21.1	17.0	10.2	10.2	6.1	2.7	2.0	35.4
従業者規模																						
1人~4人	78	12.8	48.7	30.8	6.4	1.3	-	38.5	38.5	14.1	-	73	21.9	9.6	20.5	19.2	6.8	9.6	6.8	2.7	1.4	39.7
5人~9人	40	15.0	32.5	42.5	10.0	-	-	35.0	35.0	27.5	-	39	33.3	17.9	20.5	10.3	20.5	15.4	5.1	2.6	2.6	25.6
10人~19人	17	17.6	41.2	41.2	-	-	-	29.4	35.3	29.4	-	16	18.8	6.3	6.3	18.8	12.5	6.3	6.3	-	-	56.3
20人~29人	9	-	66.7	22.2	11.1	-	-	22.2	55.6	22.2	-	9	44.4	-	22.2	22.2	-	-	-	11.1	-	22.2
30人~39人	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-
40人~49人	3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
50人~99人	4	-	75.0	25.0	-	-	-	25.0	75.0	-	-	4	75.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	25.0	25.0
100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																						
問屋・商社	13	23.1	30.8	23.1	23.1	-	-	38.5	30.8	30.8	-	13	15.4	23.1	7.7	23.1	15.4	7.7	7.7	-	-	30.8
大メーカー	20	25.0	35.0	30.0	10.0	-	-	20.0	30.0	35.0	-	19	31.6	5.3	5.3	5.3	15.8	10.5	5.3	5.3	5.3	47.4
中小メーカー・仲間業者	84	10.7	50.0	34.5	3.6	1.2	-	23.8	45.2	23.8	-	78	28.2	12.8	26.9	19.2	6.4	10.3	7.7	2.6	2.6	28.2
小売業者	22	13.6	36.4	40.9	9.1	-	-	72.7	22.7	4.5	-	21	33.3	4.8	33.3	23.8	9.5	9.5	4.8	4.8	-	42.9
最終需要家	12	-	75.0	25.0	-	-	-	41.7	41.7	8.3	8.3	12	16.7	16.7	8.3	8.3	16.7	8.3	-	-	-	50.0
業況																						
良い	3	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3	-	66.7	-	3	-	33.3	66.7	-	-	33.3	-	33.3	-	33.3
普通	74	6.8	40.5	44.6	8.1	-	-	35.1	36.5	20.3	-	74	17.6	13.5	14.9	13.5	9.5	6.8	4.1	-	2.7	43.2
悪い	77	19.5	51.9	22.1	5.2	1.3	-	31.2	40.3	23.4	1.3	69	39.1	8.7	26.1	21.7	11.6	13.0	8.7	4.3	1.4	26.1
小売業	68	14.7	42.6	36.8	5.9	-	1.5	26.5	41.2	22.1	1.5	68	23.5	26.5	8.8	20.6	7.4	2.9	4.4	5.9	-	44.1
従業者規模																						
1人~4人	54	13.0	40.7	38.9	7.4	-	1.9	29.6	40.7	20.4	1.9	53	20.8	30.2	9.4	15.1	7.5	-	3.8	1.9	-	47.2
5人~9人	8	12.5	37.5	50.0	-	-	-	25.0	25.0	37.5	-	8	25.0	12.5	12.5	50.0	12.5	12.5	12.5	12.5	-	37.5
10人~19人	3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	66.7	-	-	4	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	50.0
20人~29人	2	-	100.0	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	2	50.0	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-
30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40人~49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100人~199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地																						
駅周辺商店街	12	25.0	41.7	33.3	-	-	-	8.3	41.7	41.7	8.3	12	33.3	8.3	16.7	25.0	8.3	-	8.3	-	-	41.7
住宅地隣接商店街	37	13.5	43.2	37.8	5.4	-	2.7	29.7	29.7	27.0	-	35	17.1	40.0	8.6	17.1	5.7	2.9	5.7	8.6	-	40.0
団地内商店街	3	-	66.7	-	33.3	-	-	33.3	66.7	-	-	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7
その他	15	13.3	33.3	46.7	6.7	-	-	33.3	60.0	-	-	16	31.3	12.5	6.3	31.3	12.5	6.3	-	6.3	-	50.0
業況																						
良い	3	-	-	66.7	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3
普通	40	5.0	40.0	47.5	7.5	-	2.5	30.0	47.5	12.5	-	41	19.5	22.0	-	12.2	12.2	-	4.9	-	-	58.5
悪い	25	32.0	52.0	16.0	-	-	-	20.0	32.0	36.0	4.0	24	29.2	33.3	25.0	33.3	-	8.3	4.2	16.7	-	20.8
サービス業	48	10.4	54.2	29.2	4.2	2.1	8.3	41.7	41.7	6.3	-	48	4.2	25.0	10.4	10.4	14.6	8.3	8.3	2.1	2.1	43.8
従業者規模																						
1人~4人	31	3.2	58.1	32.3	6.5	-	-	9.7	45.2	32.3	9.7	31	3.2	25.8	9.7	6.5	6.5	6.5	9.7	3.2	-	48.4
5人~9人	7	14.3	57.1	28.6	-	-	-	71.4	28.6	-	-	7	-	14.3	-	28.6	28.6	-	-	-	-	42.9
10人~19人	3	33.3	66.7	-	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-
20人~29人	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	-	2	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0
30人~39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40人~49人	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	100.0	-	-	3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7
50人~99人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
100人~199人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
200人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況																						
良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
普通	27	7.4	40.7	40.7	7.4	3.7	3.7	33.3	51.9	7.4	-	27	7.4	22.2	11.1	-	14.8	11.1	7.4	-	3.7	51.9
悪い	21	14.3	71.4	14.3	-	-	-	14.3	52.4	28.6	4.8	21	-	28.6	9.5	23.8	14.3	4.8	9.5	4.8	-	33.3
建設業	47	2.1	59.6	34.0	4.3	-	-	40.4	48.9	8.5	-	45	15.6	20.0	8.9	8.9	24.4	6.7	8.9	-	-	40.0
従業者規模																						
1人~4人	16	-	62.5	37.5	-	-	-	56.3	37.5	6.3	-	16	12.5	31.3	6.3	6.3	6.3	-	-	-	-	43.8
5人~9人	14	7.1	71.4	14.3	7.1	-	-	21.4	78.6	-	-	12	16.7	16.7	8.3	8.3	50.0	16.7	25.0	-	-	25.0
10人~19人	7	-	57.1	42.9	-	-	-	42.9	42.9	-	-	7	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	-	-	-	-	42.9
20人~29人	5	-	40.0	40.0	20.0	-	-	20.0	20.0	60.0	-	5	20.0	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	60.0
30人~39人	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-
40人~49人	3	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3	66.7	-	-	3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7
50人~99人	1	-	100.0	-	-	-	-															





問5. 事業継続に当たり頼りにしている相談先

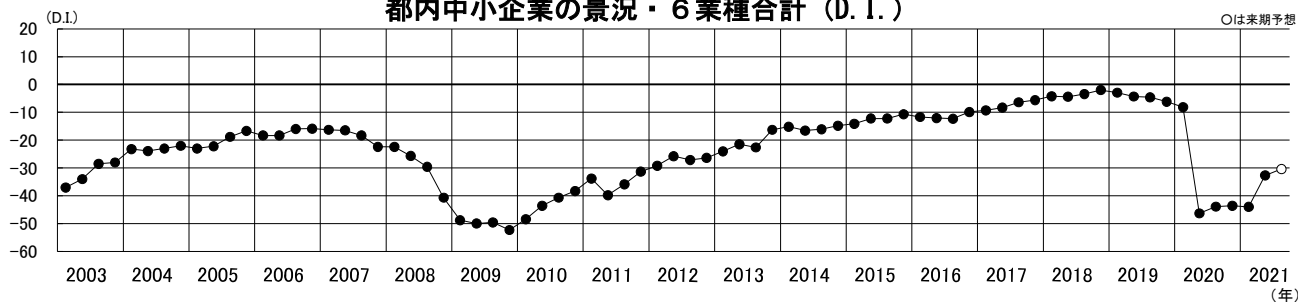
		回答数	税理士・公認会計士	金融機関	取引先	業界団体・同業他社	商工会・商工会議所	地方自治体	弁護士	警察署・消防署	ト	診断士等コンサルタント	特にない
全業種		360	49.2	45.3	8.9	8.6	5.8	2.8	2.8	1.1	0.3	26.4	
製造業		155	51.6	49.0	10.3	7.1	6.5	1.3	1.3	-	0.6	22.6	
従業者規模	1人～4人	78	43.6	43.6	9.0	5.1	6.4	1.3	-	-	-	26.9	
	5人～9人	40	65.0	62.5	12.5	5.0	7.5	-	-	-	-	17.5	
	10人～19人	17	52.9	52.9	5.9	17.6	-	-	5.9	-	-	23.5	
	20人～29人	9	44.4	55.6	11.1	11.1	11.1	-	-	-	11.1	22.2	
	30人～39人	3	66.7	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	
	40人～49人	3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	33.3
	50人～99人	4	100.0	50.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-
	100人～199人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	間屋・商社	13	53.8	46.2	15.4	-	-	-	-	-	-	-	30.8
	大メーカー	20	50.0	35.0	20.0	15.0	15.0	5.0	-	-	5.0	30.0	
	中小メーカー・仲間業者	84	57.1	59.5	3.6	8.3	6.0	1.2	2.4	-	-	13.1	
	小売業者	22	45.5	40.9	9.1	4.5	4.5	-	-	-	-	-	40.9
	最終需要家	12	16.7	25.0	33.3	-	8.3	-	-	-	-	-	41.7
業況	良い	3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
	普通	75	45.3	54.7	5.3	2.7	4.0	1.3	-	-	-	-	26.7
	悪い	76	59.2	44.7	13.2	11.8	7.9	1.3	2.6	-	1.3	19.7	
小売業		68	42.6	39.7	4.4	5.9	5.9	8.8	1.5	-	-	33.8	
従業者規模	1人～4人	53	45.3	37.7	3.8	3.8	3.8	7.5	-	-	-	32.1	
	5人～9人	8	25.0	25.0	12.5	25.0	-	-	12.5	-	-	50.0	
	10人～19人	4	50.0	75.0	-	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0	
	20人～29人	2	50.0	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	50人～99人	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
形態・立地	駅周辺商店街	12	41.7	41.7	8.3	-	-	-	-	-	-	-	41.7
	住宅地隣接商店街	35	40.0	42.9	-	5.7	8.6	11.4	-	-	-	-	34.3
	団地内商店街	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	33.3
	その他	16	50.0	37.5	6.3	12.5	6.3	12.5	6.3	-	-	-	25.0
業況	良い	3	-	66.7	-	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-
	普通	41	43.9	34.1	4.9	2.4	2.4	4.9	-	-	-	-	39.0
	悪い	24	45.8	45.8	4.2	4.2	12.5	16.7	-	-	-	-	29.2
サービス業		49	32.7	36.7	2.0	12.2	10.2	4.1	4.1	2.0	-	36.7	
従業者規模	1人～4人	32	31.3	34.4	-	6.3	3.1	3.1	-	-	-	-	40.6
	5人～9人	7	42.9	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-	57.1
	10人～19人	3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	-	-	
	20人～29人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0
	30人～39人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40人～49人	3	-	66.7	-	66.7	66.7	33.3	33.3	-	-	-	
	50人～99人	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	1	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	普通	27	29.6	40.7	-	18.5	14.8	7.4	7.4	-	-	-	37.0
	悪い	22	36.4	31.8	4.5	4.5	4.5	-	-	4.5	-	-	36.4
建設業		47	55.3	48.9	17.0	12.8	2.1	-	4.3	2.1	-	23.4	
従業者規模	1人～4人	16	68.8	68.8	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5
	5人～9人	14	64.3	50.0	21.4	21.4	-	-	7.1	-	-	-	21.4
	10人～19人	7	28.6	42.9	28.6	14.3	14.3	-	-	-	-	-	42.9
	20人～29人	5	60.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	20.0
	30人～39人	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	
	40人～49人	3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	66.7
	50人～99人	1	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	
	100人～199人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	200人～300人	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
形態・立地	官公庁	4	50.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0
	大企業	10	50.0	40.0	30.0	20.0	-	-	10.0	10.0	-	-	30.0
	中小企業	22	59.1	36.4	13.6	18.2	-	-	4.5	-	-	-	27.3
	個人	9	55.6	88.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
業況	良い	5	60.0	60.0	60.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	
	普通	24	50.0	33.3	-	16.7	-	-	-	-	-	-	41.7
	悪い	18	61.1	66.7	27.8	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	-	5.6

# 東京都全体の中小企業の景況

(2021年4月～6月期)

## 業況は全業種で改善の動き、依然苦境は続く

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



業況判断DI (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合) は3度目の緊急事態宣言発令で飲食店関連企業など苦境が続いたが、全体で△32.7 (前期は△44.4) と前期に比べ11.3ポイント改善した。全業種で下降幅が縮小したものの、コロナ以前の水準への回復はいまだ見通せない。

来期は、緊急事態宣言解除後の消費拡大や、ワクチン接種拡大により経済活動の正常化が期待され、卸売業・製造業・サービス業・小売業でゆるやかな改善が続くと予想している。一方、資材高騰の影響を受ける建設業・不動産業は足踏み状態と見ている

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-50.2	-37.8	12.4	-33.7	4.1
卸売業	-46.9	-38.2	8.7	-33.7	4.5
小売業	-50.2	-42.2	8.0	-40.3	1.9
サービス業	-45.7	-35.8	9.9	-33.4	2.4
建設業	-27.3	-9.8	17.5	-11.4	-1.6
不動産業	-23.4	-12.5	10.9	-13.5	-1.0
総合	-44.0	-32.7	11.3	-30.4	2.3

※前期 (2020年4～6月) 来期 (2021年7～9月)

### <製造業>

世界的なデジタル化に伴う需要の拡大により精密機械を中心に業況は改善し、9期連続していた悪化傾向から持ち直しの動きが見られた。売上額・受注残・収益においても減少・減益幅を縮小させた。価格面では、販売価格はわずかに持ち直し、原材料価格は資材の不足や仕入値の高騰を受けて上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位は前期同様に「売上の停滞・減少」(54%)、「同業者間の競争の激化」(24%)であったが、「原材料高」(13%)が順位を上げ、「利幅の縮小」(13%)と同順位となった。重点経営施策についても「販路を広げる」(61%)、「経費を節減する」(45%)、「情報力を強化する」(15%)と前期同様の順となった。

来期の業況は、水面下ながらわずかに改善し、持ち直しの動きを続けると見ており、売上額・受注残・収益も減少度合を弱めると予想している。

### <小売業>

業況は、家電・燃料・食料品等生活需要品類を中心に改善し、悪化幅を縮小させた。売上額・収益についても持ち直した。価格面では、販売価格は厳しさが和らぎ、仕入価格は厳しい状況に転じた。

経営上の問題点は前期同様に「売上の停滞・減少」(54%)、「同業者間の競争の激化」(22%)、「大型店との競争の激化」(21%)となっている。重点経営施策は、「経費を節減する」(43%)、「品揃えを改善する」(30%)、「宣伝・広告を強化する」(22%)が上位に変化なく続いている。

来期の業況は、変異ウイルスの拡大懸念等、消費行動に及ぼす影響が不透明なこともあり、回復速度は遅く今期並に推移すると予想している。

### <サービス業>

娯楽・サービス・観光では緊急事態宣言の再発令に伴う一部活動自粛要請により痛手を受けたものの、影響範囲は限定的となり、業況は全体的に改善が見られた。売上額・収益においても悪化に歯止めがかかり水面下ながら回復した。価格面では、料金価格は前期同様の低下基調が続き、材料価格はわずかながら上昇し厳しさを強めた。資金繰りは水面下ながら改善が見られた。

経営上の問題点は前期同様に「売上の停滞・減少」(49%)、「同業者間の競争の激化」(30%)、「人手不足」(18%)が上位を占めた。重点経営施策は、1位に「販路を広げる」が上昇し「経費を節減する」と同率 42%となり、「宣伝・広告を強化する」(19%)、「人材を確保する」(16%)が続いている。

来期の業況は、ワクチン効果を期待しながらの状態でも今期同様の水準で推移し、売上額・収益は緩やかな改善が続くと予想している。

### <建設業>

業況は続いていた足踏み状態から改善が見られた。売上額・受注残・施工高・収益の減少幅も縮小された。価格面では請負価格は下降傾向が一服し、材料価格は世界的な木材価格高騰等の煽りを受けて上昇を強めた。

経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(37%)、「同業者間の競争の激化」(32%)、「人手不足」(29%)の順となった。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(46%)、「経費を節減する」(42%)、「人材を確保する」(36%)と続いている。

来期の業況は、今期並に推移すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益についても今期同様の水準が続くと見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

# 江戸川区と東京都全体の比較表

(2021年4月～6月期)

## 製造業

### 【今期実績の比較】

	全体		食料品		一般、金型、電気、輸送、精密機械器具		金属製品、建設用金属製品		パルプ・紙・紙加工品、出版業、印刷業、製版業、製本業		パルプ・紙、印刷、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維製品		プラスチック製品	
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業況	-44	-38	-53	-39	-30	-27	-34	-36	-59	-48	-57	-48	-53	-50	-30	-54	-55	-39
売上額	-33	-33	-36	-31	-6	-25	-35	-32	-58	-40	-61	-42	-50	-47	-17	-53	-34	-31
受注残	-31	-29	-28	-31	4	-18	-44	-29	-46	-36	-48	-36	-48	-43	-12	-48	-47	-29
収益	-32	-32	-28	-35	1	-24	-44	-30	-53	-39	-56	-40	-58	-42	-10	-52	-34	-30
販売価格	-4	-7	0	0	8	-4	-10	-8	-1	-9	-1	-9	2	-12	-5	-18	-13	-8
原材料価格	15	10	14	20	28	14	32	13	14	3	14	3	16	9	-11	-2	4	7
原材料在庫	-4	-5	-6	-3	11	-2	3	-3	0	-1	0	-2	-10	-11	-13	-5	-19	-6
資金繰り	-13	-18	-7	-13	-6	-13	-16	-17	-10	-23	-6	-24	-21	-29	-1	-35	-17	-15
雇用																		
残業時間	-21	-16	-25	-14	-4	-12	-35	-17	-30	-20	-32	-20	0	-21	-11	-13	-29	-12
人手	-3	-5	-8	-4	4	-6	-4	-8	0	-3	0	-2	-18	-9	0	0	0	-6
同期比																		
売上額	-35	-32	-8	-21	-11	-23	-44	-34	-55	-39	-58	-40	-62	-42	-44	-48	-36	-36
収益	-32	-32	-25	-26	-14	-24	-39	-33	-45	-39	-47	-41	-54	-41	-33	-47	-21	-36
経営上の問題点																		
① 売上の停滞・減少	54	54	33	55	61	51	52	52	55	62	53	60	77	60	44	57	50	45
② 原材料高	18	13	25	19	21	12	22	15	5	5	5	5	8	13	22	11	29	16
③ 同業者間の競争の激化	18	24	25	25	14	23	9	18	30	33	32	35	8	21	11	23	21	26
④ 利幅の縮小	13	13	8	14	25	12	17	14	15	14	11	13	8	20	-	13	-	9
⑤ 大手企業との競争の激化	8	7	8	5	4	7	9	8	15	7	16	7	-	8	11	4	-	4
重点経営施策																		
① 販路を広げる	54	61	58	71	61	60	44	55	65	64	63	63	62	60	44	63	36	59
② 経費を節減する	51	45	50	52	50	41	35	48	55	51	58	51	54	51	78	47	50	40
③ 情報を強化する	17	15	17	12	11	15	30	15	25	17	21	15	8	10	-	14	7	14
④ 新製品・技術を開発する	8	12	17	19	14	14	-	7	5	13	-	12	8	6	-	8	14	13
⑤ 提携先を見つける	8	6	-	7	11	7	9	6	5	6	5	6	8	12	11	8	7	6
借入の難易度	-1	1	-11	-5	-4	5	10	4	0	-3	0	-2	-9	-1	0	-7	0	-1

### 【来期見通しの比較】

業況	-40	-34	-50	-38	-35	-20	-32	-32	-40	-42	-42	-42	-45	-46	-50	-56	-42	-34
売上額	-27	-27	-29	-23	-22	-18	-22	-26	-32	-32	-34	-32	-38	-36	-22	-47	-21	-28
受注残	-29	-24	-33	-29	-18	-14	-27	-23	-41	-28	-44	-29	-37	-32	-20	-42	-35	-28
収益	-25	-26	-25	-31	-15	-19	-25	-23	-29	-31	-31	-31	-44	-34	-12	-45	-20	-27
販売価格	-4	-6	1	2	7	-3	-2	-7	2	-7	2	-7	10	-9	-17	-16	-7	-8
原材料価格	16	8	7	13	23	12	29	12	24	5	26	4	25	7	-22	1	14	7
原材料在庫	-3	-5	-3	-2	13	-3	7	-4	1	-1	1	-2	-3	-10	-21	-7	-13	-7
資金繰り	-12	-17	-6	-16	-8	-14	-11	-15	0	-18	0	-19	-16	-23	-1	-31	-10	-15
雇用																		
残業時間	-18	-14	-25	-13	-4	-11	-27	-15	-30	-15	-32	-16	0	-14	-11	-11	-29	-13
人手	-5	-5	-8	-4	-4	-7	-5	-7	5	-4	5	-3	-18	-6	0	2	0	-8

\* 季節変動調整済D-Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D-Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 小売業

## 【今期実績の比較】

	全 体		家具・じゅう器、 家電・家庭用機械		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	
業況	-33	-42	-38	-37	-48	-38	-31	-55	
売上額	-34	-39	-49	-30	-49	-37	-31	-55	
収益	-32	-38	-49	-28	-41	-37	-32	-54	
販売価格	-2	-4	-13	-3	0	-3	-11	-15	
仕入価格	4	4	-2	5	-1	6	-10	-6	
在庫	4	1	4	1	6	1	3	6	
資金繰り	-8	-22	-9	-15	-13	-18	-14	-35	
雇用	残業時間	-9	-13	0	-7	-4	-10	-20	-13
	人手	-3	-4	0	-3	0	-7	0	-3
同期比	売上額	-25	-38	-38	-31	-50	-38	-20	-47
	収益	-28	-38	-50	-32	-46	-39	-10	-43
	販売価格	-1	-7	0	-5	-8	-6	-10	-15
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	48	54	38	43	63	51	40	66
	② 大型店との競争の激化	28	21	50	36	17	26	60	20
	③ 同業者間の競争の激化	28	22	-	28	21	21	70	19
	④ 商店街の集客力の低下	13	17	38	13	17	18	10	21
	⑤ 取扱商品の陳腐化	9	4	-	6	8	5	-	3
重点経営 施策	① 経費を節減する	38	43	63	41	42	43	20	33
	② 品揃えを改善する	30	30	13	24	33	33	40	39
	③ 宣伝・広告を強化する	23	22	13	23	13	20	50	26
	④ 売れ筋商品を取り扱う	20	16	13	17	21	18	40	23
	⑤ 商店街事業を活性化させる	7	13	25	15	8	14	-	16
借入の難易度	-11	-4	-17	3	-18	-5	-50	-9	

## 【来期見通しの比較】

業況	-34	-40	-41	-34	-44	-36	-43	-50	
売上額	-32	-33	-42	-26	-43	-30	-25	-38	
収益	-32	-33	-42	-28	-43	-30	-24	-40	
販売価格	-5	-5	-14	-4	-6	-3	-11	-12	
仕入価格	1	3	-13	0	-4	4	-10	-4	
在庫	0	0	11	1	-2	-1	2	5	
資金繰り	-10	-20	-13	-12	-15	-18	-11	-29	
雇用	残業時間	-6	-11	0	-6	-4	-10	-20	-11
	人手	-4	-4	0	-6	-5	-6	0	-3

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-40	-36
売上額		-39	-33
収益		-34	-32
料金価格		-7	-3
材料価格		8	4
資金繰り		-15	-13
雇用	残業時間	-21	-16
	人手	-12	-11
同期比	売上額	-35	-30
	収益	-35	-30
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	54	49
	② 同業者間の競争の激化	29	30
	③ 利幅の縮小	14	10
	④ 店舗・設備の狭小・老朽化	10	5
	⑤ 取引先の減少	10	9
重点経営施策	① 経費を節減する	39	42
	② 販路を広げる	37	42
	③ 宣伝・広告を強化する	17	19
	④ 技術力を強化する	12	13
	⑤ 店舗・設備を改装する	10	5
借入の難易度		-10	0

## 建設業

### 【今期実績の比較】

		全 体	
		江戸川区	全都
業況		-22	-10
売上額		-30	-14
受注残		-29	-11
施工高		-35	-11
収益		-38	-16
請負価格		-24	-3
材料価格		30	20
在庫		-12	-2
資金繰り		-2	-2
雇用	残業時間	-15	-12
	人手	-21	-18
同期比	売上額	-36	-18
	収益	-43	-20
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	45	37
	② 同業者間の競争の激化	32	32
	③ 利幅の縮小	28	15
	④ 材料価格の上昇	19	20
	⑤ 人手不足	19	29
重点経営施策	① 販路を広げる	38	46
	② 経費を節減する	36	42
	③ 技術力を高める	32	19
	④ 人材を確保する	30	36
	⑤ 情報力を強化する	23	18
借入の難易度		5	8

### 【来期見通しの比較】

業況		-31	-33
売上額		-25	-26
収益		-24	-25
料金価格		-2	-2
材料価格		6	5
資金繰り		-11	-12
雇用	残業時間	-18	-13
	人手	-12	-11

### 【来期見通しの比較】

業況		-21	-11
売上額		-23	-12
受注残		-21	-12
施工高		-22	-10
収益		-25	-16
請負価格		-18	-4
材料価格		31	20
在庫		-6	-3
資金繰り		-1	-4
雇用	残業時間	-13	-8
	人手	-17	-20

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。

【サービス業】:業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

【建設業】:業況、売上額、受注残、施工高、収益、請負価格、材料価格、在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 江戸川区の業種別転記表

(2021年4月～6月期)

## 製造業

## 転記表 No.1

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期					
業 況	良 い	14.2	13.7	11.2	10.8	7.7	7.9	3.0	7.9	4.3	3.1	4.5	2.5	3.9	1.3	1.9	1.4		2.6
	普 通	63.5	63.1	66.4	66.5	63.4	66.2	50.7	60.5	48.5	46.6	46.8	50.7	48.4	56.7	48.1	50.0		50.7
	悪 い	22.3	23.2	22.4	22.7	28.9	25.9	46.3	31.6	47.2	50.3	48.7	46.8	47.7	42.0	50.0	48.6		46.7
	D・I	-8.1	-9.5	-11.2	-11.9	-21.2	-18.0	-43.3	-23.7	-42.9	-47.2	-44.2	-44.3	-43.8	-40.7	-48.1	-47.2		-44.1
	修正値	-7.7	-9.2	-12.3	-12.1	-19.2	-17.6	-40.2	-22.1	-40.6	-43.8	-44.0	-42.8	-42.5	-39.9	-44.3	-46.0	-1.8	-40.1
	傾向値	-7.9		-7.8		-10.0		-16.3		-25.3		-33.8		-40.7		-44.2			
売 上 額	増 加	11.7	12.4	13.8	9.2	8.2	7.7	4.9	5.7	6.2	6.1	5.8	7.4	2.0	4.5	5.1	2.0		7.1
	変 ら ず	66.0	68.4	68.3	74.0	65.1	73.3	45.1	69.0	42.6	45.7	47.1	50.6	49.6	55.5	53.5	54.4		56.1
	減 少	22.3	19.2	17.9	16.8	26.7	19.0	50.0	25.3	51.2	48.2	47.1	42.0	48.4	40.0	41.4	43.6		36.8
	D・I	-10.6	-6.8	-4.1	-7.6	-18.5	-11.3	-45.1	-19.6	-45.0	-42.1	-41.3	-34.6	-46.4	-35.5	-36.3	-41.6		-29.7
	修正値	-8.2	-7.3	-5.2	-7.6	-17.6	-10.2	-42.0	-18.8	-41.4	-39.1	-41.3	-33.5	-45.7	-34.7	-32.9	-40.3	12.8	-26.5
	傾向値	-6.8		-5.9		-7.4		-14.6		-23.9		-32.8		-41.0		-43.4			
受 注 残	増 加	9.7	10.4	10.7	7.2	8.2	4.1	3.7	7.3	3.7	5.6	3.9	4.3	2.6	3.9	5.1	2.0		5.2
	変 ら ず	70.4	72.5	72.5	77.4	65.5	78.0	47.0	68.3	47.5	49.3	53.5	55.6	52.3	61.0	54.8	56.8		57.4
	減 少	19.9	17.1	16.8	15.4	26.3	17.9	49.3	24.4	48.8	45.1	42.6	40.1	45.1	35.1	40.1	41.2		37.4
	D・I	-10.2	-6.7	-6.1	-8.2	-18.1	-13.8	-45.6	-17.1	-45.1	-39.5	-38.7	-35.8	-42.5	-31.2	-35.0	-39.2		-32.2
	修正値	-7.4	-6.1	-8.6	-7.9	-16.4	-13.4	-42.1	-15.8	-41.4	-36.5	-40.3	-34.2	-41.5	-31.3	-30.9	-37.8	10.6	-28.8
	傾向値	-5.9		-5.8		-8.1		-15.1		-24.4		-32.8		-39.9		-41.7			
収 益	増 加	12.2	9.3	12.8	9.7	7.7	6.7	4.9	7.2	4.3	6.1	4.5	6.2	3.3	3.9	5.7	4.7		6.5
	変 ら ず	65.5	71.5	65.8	72.4	64.6	72.3	46.3	66.5	45.7	45.4	49.0	52.4	48.3	57.8	53.5	54.0		58.0
	減 少	22.3	19.2	21.4	17.9	27.7	21.0	48.8	26.3	50.0	48.5	46.5	41.4	48.4	38.3	40.8	41.3		35.5
	D・I	-10.1	-9.9	-8.6	-8.2	-20.0	-14.3	-43.9	-19.1	-45.7	-42.4	-42.0	-35.2	-45.1	-34.4	-35.1	-36.6		-29.0
	修正値	-8.5	-9.5	-10.3	-8.7	-17.9	-14.7	-41.0	-18.0	-42.5	-38.7	-42.6	-34.1	-44.1	-34.7	-32.4	-36.0	11.7	-25.0
	傾向値	-8.7		-7.4		-9.0		-15.8		-25.1		-33.7		-41.0		-43.1			
価 格 動 向	販 売 価 格	-1.0	-1.1	3.6	0.0	0.0	-1.1	-12.8	-3.6	-16.1	-15.3	-10.9	-8.6	-7.2	-7.7	-5.1	-6.7		-4.5
	〃 修正値	-1.2	-1.7	2.3	0.0	0.5	-1.5	-11.3	-3.4	-14.7	-14.3	-12.1	-8.3	-8.0	-8.3	-4.1	-7.1	3.9	-3.6
	〃 傾向値	-1.0		-0.4		0.3		-1.1		-4.4		-8.1		-10.9		-10.8			
	原 材 料 価 格	15.3	12.9	16.4	15.3	15.9	10.9	1.8	12.4	-3.1	-0.6	1.3	4.9	14.4	3.9	16.6	12.0		15.4
	〃 修正値	16.8	13.5	16.8	16.3	17.5	11.0	2.1	13.5	-1.3	0.9	1.2	5.2	12.5	3.3	15.3	10.7	2.8	15.5
	〃 傾向値	18.5		17.4		17.0		14.7		10.1		5.9		3.8		5.5			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	原材料在庫数量	0.0	3.1	0.0	1.0	-0.6	-1.5	-0.6	-1.5	-1.9	-3.7	-2.5	2.5	-3.3	0.7	-3.2	-4.0		-2.6
	〃 修正値	0.4	1.7	1.1	1.4	-0.4	-0.5	-1.8	-0.9	-1.7	-4.7	-1.1	1.9	-3.0	1.6	-3.9	-3.1	-0.9	-2.8
	資金繰り	-5.1	-4.6	-8.7	-5.1	-9.8	-10.4	-31.9	-12.9	-25.9	-32.5	-12.3	-17.3	-13.1	-13.7	-14.6	-15.4		-13.5
〃 修正値	-6.6	-7.0	-7.9	-6.6	-8.2	-9.9	-31.1	-11.4	-25.8	-31.4	-12.6	-18.2	-12.5	-13.8	-13.2	-14.2	-0.7	-11.6	
前 年 同 期 比	売 上 額	-7.1		-7.6		-14.4		-49.4		-48.8		-49.1		-49.6		-35.0			
	収 益	-6.6		-11.2		-19.5		-47.0		-48.2		-43.2		-47.6		-31.8			
雇 用	残 業 時 間	-4.6	-1.5	-5.1	-2.6	-4.6	-6.2	-25.6	-4.7	-17.9	-20.8	-22.1	-16.9	-20.9	-17.0	-20.7	-17.9		-18.4
	人 手	-13.2	-11.4	-15.3	-14.5	-16.5	-15.2	0.0	-15.7	1.2	-5.4	-3.2	0.0	-0.7	-3.9	-3.2	-3.9		-4.6
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	20.9	15.6	22.4	16.0	24.4	17.3	30.7	13.5	34.0	20.6	29.0	15.1	22.2	11.2	21.0	5.3		8.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	79.1	84.4	77.6	84.0	75.6	82.7	69.3	86.5	66.0	79.4	71.0	84.9	77.8	88.8	79.0	94.7		91.6
	借入難易度	-1.8		0.0		-3.1		-3.5		-3.5		-4.4		2.2		-1.4			
有効回答事業所数		197		196		195		164		162		156		154		157			

# 製造業

## 転記表 No.2

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.1	-4.7	-4.1	-4.8	-6.2	-5.8	-4.2	-4.7	-2.5	-4.9	-1.3	-4.4	-6.6	-2.7	-3.2	-6.7		-5.2
	実施した・予定あり	15.0	18.4	18.5	16.2	16.8	15.3	9.4	14.1	10.7	11.2	11.3	10.3	10.7	10.7	13.0	8.2		8.0
	事業用土地・建物	17.2	17.6	13.9	12.9	21.9	13.8	20.0	23.1	11.8	23.5	17.6	25.0	12.5	12.5	10.0	16.7		8.3
	機械・設備の新・増設	34.5	35.3	38.9	32.3	31.3	34.5	26.7	30.8	35.3	23.5	35.3	31.3	25.0	50.0	40.0	33.3		33.3
	機械・設備の更改	44.8	29.4	44.4	32.3	43.8	48.3	33.3	26.9	11.8	47.1	29.4	25.0	25.0	31.3	25.0	25.0		25.0
	事務機器	17.2	17.6	27.8	12.9	21.9	20.7	13.3	23.1	29.4	11.8	23.5	18.8	18.8	18.8	10.0	25.0		16.7
	車両	24.1	23.5	11.1	29.0	25.0	20.7	46.7	23.1	58.8	29.4	47.1	31.3	43.8	31.3	55.0	16.7		41.7
	その他	3.4	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	12.5	-	8.3		-
	実施しない・予定なし	85.0	81.6	81.5	83.8	83.2	84.7	90.6	85.9	89.3	88.8	88.7	89.7	89.3	89.3	87.0	91.8		92.0
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	33.5		36.2		37.4		49.4		54.9		48.7		48.7		53.5		
人手不足		18.3		15.3		17.9		8.5		9.3		9.6		9.1		8.3			
大手企業との競争の激化		8.6		7.7		9.2		8.5		8.0		10.9		6.5		8.3			
同業者間の競争の激化		20.3		20.4		20.0		17.1		19.1		18.6		18.8		17.8			
親企業による選別の強化		1.5		3.1		2.6		1.2		1.9		1.3		1.3		1.3			
輸入製品との競争の激化		3.6		4.1		3.6		3.7		3.7		3.2		3.2		3.2			
合理化の不足		5.6		3.1		3.1		3.0		3.1		3.8		4.5		2.5			
利幅の縮小		16.2		14.8		17.4		13.4		8.6		14.7		13.6		13.4			
原材料高		13.2		15.8		12.3		11.6		8.0		10.3		11.7		17.8			
販売納入先からの値下げ要請		4.6		5.1		5.6		8.5		8.0		6.4		4.5		5.1			
仕入先からの値上げ要請		5.6		3.6		2.1		0.6		1.9		3.2		1.3		6.4			
人件費の増加		7.1		7.1		7.2		3.7		3.7		6.4		3.9		3.8			
人件費以外の経費増加		4.6		3.1		2.1		2.4		2.5		0.6		1.9		1.3			
工場・機械の狭小・老朽化		9.6		9.7		8.2		8.5		6.2		7.7		7.1		3.2			
生産能力の不足		3.6		2.0		1.5		1.8		4.9		5.8		4.5		1.9			
下請の確保難		3.6		3.6		3.6		5.5		3.1		1.9		1.9		1.3			
代金回収の悪化		0.5		-		1.0		0.6		1.2		0.6		1.3		0.6			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		0.5		1.0		2.1		1.2		-		-		0.6		-			
地場産業の衰退		2.5		2.0		2.1		1.2		2.5		1.9		2.6		3.2			
大手企業・工場の縮小・撤退		2.0		1.0		0.5		1.8		3.1		3.2		1.3		1.9			
為替レートの変動		0.5		-		0.5		-		-		-		-		0.6			
その他	0.5		1.5		2.1		7.3		4.3		3.2		2.6		1.9				
問題なし	10.7		13.3		11.3		12.2		10.5		11.5		13.0		9.6				
重点経営施策(%)	販路を広げる	49.2		48.5		48.2		53.0		51.9		53.2		52.6		53.5			
	経費を節減する	41.6		40.8		42.1		39.6		46.3		48.1		46.8		51.0			
	情報力を強化する	18.3		14.8		12.8		12.2		14.8		16.7		13.6		17.2			
	新製品・技術を開発する	11.2		8.2		8.7		9.1		8.6		8.3		7.8		8.3			
	不採算部門を整理・縮小する	4.1		3.1		2.1		3.7		3.1		3.2		3.9		3.2			
	提携先を見つける	6.6		6.6		7.2		7.3		4.3		7.7		5.2		7.6			
	機械化を推進する	6.1		6.1		7.7		4.9		6.8		6.4		5.8		7.0			
	人材を確保する	15.7		17.9		17.4		8.5		9.3		7.7		5.8		5.1			
	パート化を図る	2.0		2.0		1.5		1.2		0.6		1.3		0.6		1.3			
	教育訓練を強化する	4.1		4.1		6.2		3.0		3.7		3.2		1.3		1.3			
	労働条件を改善する	1.5		2.6		1.5		3.0		1.9		2.6		1.9		2.5			
	工場・機械を増設・移転する	4.6		4.1		4.1		4.9		1.9		1.9		2.6		2.5			
	不動産の有効活用を図る	-		-		1.0		-		-		0.6		0.6		0.6			
	その他	-		0.5		0.5		1.8		-		-		0.6		-			
	特になし	14.2		13.3		13.3		18.3		16.7		14.1		13.6		10.8			
	有効回答事業所数	197		196		195		164		162		156		154		157			



# 小売業

## 転記表 No.1

2021年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	4.3	4.4	3.4	3.2	5.8	4.6	8.5	3.7	5.6	1.4	4.2	2.9	6.9	-	4.2	1.4		1.4
	普 通	64.8	64.5	59.8	64.5	59.3	57.5	46.4	56.8	52.1	60.0	56.9	52.8	48.7	57.1	60.6	52.8		65.7
	悪 い	30.9	31.1	36.8	32.3	34.9	37.9	45.1	39.5	42.3	38.6	38.9	44.3	44.4	42.9	35.2	45.8		32.9
	D・I	-26.6	-26.7	-33.4	-29.1	-29.1	-33.3	-36.6	-35.8	-36.7	-37.2	-34.7	-41.4	-37.5	-42.9	-31.0	-44.4		-31.5
	<b>修正値</b>	<b>-27.2</b>	<b>-30.3</b>	<b>-31.7</b>	<b>-30.6</b>	<b>-28.7</b>	<b>-32.6</b>	<b>-37.8</b>	<b>-33.3</b>	<b>-37.1</b>	<b>-38.6</b>	<b>-33.2</b>	<b>-42.3</b>	<b>-37.2</b>	<b>-41.9</b>	<b>-32.7</b>	<b>-41.8</b>	<b>4.5</b>	<b>-34.1</b>
	傾 向 値	-26.2		-27.9		-28.8		-30.0		-32.7		-34.1		-35.3		-35.7			
売 上 額	増 加	7.4	5.6	6.9	6.4	9.3	5.8	4.2	7.1	4.2	4.2	5.6	5.7	4.2	-	4.2	-		1.4
	変 ら ず	69.2	74.4	64.4	71.3	65.1	74.4	46.5	65.5	50.7	56.4	51.3	52.9	47.2	59.7	56.4	51.4		64.3
	減 少	23.4	20.0	28.7	22.3	25.6	19.8	49.3	27.4	45.1	39.4	43.1	41.4	48.6	40.3	39.4	48.6		34.3
	D・I	-16.0	-14.4	-21.8	-15.9	-16.3	-14.0	-45.1	-20.3	-40.9	-35.2	-37.5	-35.7	-44.4	-40.3	-35.2	-48.6		-32.9
	<b>修正値</b>	<b>-16.3</b>	<b>-17.3</b>	<b>-22.4</b>	<b>-18.0</b>	<b>-15.9</b>	<b>-14.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-18.4</b>	<b>-39.9</b>	<b>-33.6</b>	<b>-37.6</b>	<b>-36.5</b>	<b>-43.6</b>	<b>-39.8</b>	<b>-33.9</b>	<b>-46.4</b>	<b>9.7</b>	<b>-32.2</b>
	傾 向 値	-12.2		-14.2		-15.4		-20.1		-27.9		-33.0		-38.5		-40.7			
収 益	増 加	6.4	4.4	6.9	4.3	9.4	5.8	5.6	6.0	4.2	4.2	5.6	4.3	2.8	1.4	4.2	-		1.4
	変 ら ず	69.1	72.3	70.1	73.4	60.0	81.4	50.7	63.9	50.7	60.6	50.0	52.8	50.0	58.3	59.2	51.4		64.3
	減 少	24.5	23.3	23.0	22.3	30.6	12.8	43.7	30.1	45.1	35.2	44.4	42.9	47.2	40.3	36.6	48.6		34.3
	D・I	-18.1	-18.9	-16.1	-18.0	-21.2	-7.0	-38.1	-24.1	-40.9	-31.0	-38.8	-38.6	-44.4	-38.9	-32.4	-48.6		-32.9
	<b>修正値</b>	<b>-18.8</b>	<b>-20.0</b>	<b>-18.5</b>	<b>-20.6</b>	<b>-19.4</b>	<b>-10.3</b>	<b>-36.4</b>	<b>-21.2</b>	<b>-40.2</b>	<b>-28.9</b>	<b>-39.6</b>	<b>-39.0</b>	<b>-42.7</b>	<b>-40.2</b>	<b>-32.0</b>	<b>-45.4</b>	<b>10.7</b>	<b>-31.9</b>
	傾 向 値	-12.5		-14.0		-15.4		-19.9		-26.2		-31.9		-37.7		-39.8			
価 格 動 向	販 売 価 格	2.2	3.3	12.7	6.4	-1.2	10.5	-16.9	1.2	-8.5	-16.9	-8.3	-10.0	-5.5	-13.9	-2.8	-11.1		-5.7
	” 修正値	<b>3.5</b>	<b>1.0</b>	<b>9.3</b>	<b>6.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>10.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>2.2</b>	<b>-6.8</b>	<b>-15.4</b>	<b>-10.8</b>	<b>-9.5</b>	<b>-5.8</b>	<b>-14.2</b>	<b>-1.5</b>	<b>-10.6</b>	<b>4.3</b>	<b>-5.1</b>
	” 傾向値	5.0		5.7		5.3		1.6		-2.1		-6.1		-9.3		-8.0			
	仕 入 価 格	9.6	11.1	18.4	14.9	9.3	16.2	-12.7	10.7	-7.1	-11.5	-5.5	-8.6	1.3	-8.3	2.9	-4.1		0.0
	” 修正値	<b>11.3</b>	<b>9.0</b>	<b>16.1</b>	<b>16.6</b>	<b>10.1</b>	<b>15.2</b>	<b>-10.1</b>	<b>11.1</b>	<b>-4.0</b>	<b>-9.6</b>	<b>-7.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>0.0</b>	<b>-9.1</b>	<b>4.4</b>	<b>-5.0</b>	<b>4.4</b>	<b>0.5</b>
	” 傾向値	10.3		11.4		12.4		9.3		4.1		-1.0		-5.0		-4.1			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	5.3	6.8	3.5	4.3	1.1	2.3	-5.7	1.2	-1.5	-7.1	-1.4	-2.9	-2.8	-1.3	5.7	-2.8		0.0
	” 修正値	<b>6.6</b>	<b>4.7</b>	<b>2.0</b>	<b>5.5</b>	<b>2.1</b>	<b>0.9</b>	<b>-6.4</b>	<b>1.9</b>	<b>-0.3</b>	<b>-7.2</b>	<b>-2.2</b>	<b>-1.9</b>	<b>-1.6</b>	<b>-2.5</b>	<b>4.0</b>	<b>-2.0</b>	<b>5.6</b>	<b>-0.3</b>
	資 金 繰 り	-14.9	-10.1	-12.6	-12.8	-11.6	-13.9	-29.6	-14.3	-18.3	-25.4	-15.2	-18.6	-19.4	-13.8	-8.5	-19.4		-10.0
” 修正値	<b>-15.2</b>	<b>-11.1</b>	<b>-14.3</b>	<b>-14.5</b>	<b>-12.1</b>	<b>-15.1</b>	<b>-28.9</b>	<b>-14.2</b>	<b>-18.6</b>	<b>-24.6</b>	<b>-16.5</b>	<b>-20.4</b>	<b>-19.7</b>	<b>-14.9</b>	<b>-8.4</b>	<b>-18.3</b>	<b>11.3</b>	<b>-9.7</b>	
前 年 同 期 比	売 上 額	-17.0		-17.3		-18.6		-45.1		-43.7		-34.7		-40.2		-25.3			
	収 益	-17.0		-18.4		-20.9		-40.9		-42.3		-36.1		-43.0		-28.2			
	販 売 価 格	5.3		9.2		4.7		-12.8		-7.1		-12.5		-11.1		-1.4			
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	18.1	9.1	20.7	4.3	17.4	7.1	21.7	9.4	25.4	13.0	21.1	7.0	17.1	7.0	16.9	7.1		5.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	81.9	90.9	79.3	95.7	82.6	92.9	78.3	90.6	74.6	87.0	78.9	93.0	82.9	93.0	83.1	92.9		94.3
	借 入 難 易 度	<b>0.0</b>		<b>-2.9</b>		<b>-15.6</b>		<b>-10.9</b>		<b>0.0</b>		<b>-12.5</b>		<b>-12.5</b>		<b>-11.1</b>			
有効回答事業所数	94		87		86		74		71		72		72		71				

# 小売業

## 転記表 No.2

2021年4月～6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.3	-5.8	-3.5	-6.4	-1.1	-6.0	-4.3	-2.3	-7.0	-5.8	-4.3	-4.4	-7.1	-5.7	-5.7	-8.5		-5.7
	実施した・予定あり	8.6	2.4	5.8	2.3	4.8	3.6	6.2	6.1	9.0	3.1	4.6	9.1	2.9	4.7	6.0	2.9		9.1
	事業用土地・建物	25.0	-	-	-	25.0	-	25.0	20.0	16.7	-	-	16.7	-	-	50.0	-		50.0
	事務機器	37.5	100.0	60.0	50.0	25.0	33.3	25.0	20.0	16.7	50.0	-	33.3	-	33.3	-	100.0		-
	車両	12.5	-	-	-	25.0	33.3	25.0	40.0	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	-	50.0	50.0		16.7
	その他	37.5	-	60.0	50.0	25.0	33.3	25.0	20.0	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	66.7	25.0	-		33.3
	実施しない・予定なし	91.4	97.6	94.2	97.7	95.2	96.4	93.8	93.9	91.0	96.9	95.4	90.9	97.1	95.3	94.0	97.1		90.9
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	38.3		41.4		38.4		45.9		59.2		50.0		45.8		47.9			
	人手不足	8.5		10.3		8.1		4.1		1.4		4.2		2.8		4.2			
	同業者間の競争の激化	29.8		29.9		24.4		17.6		22.5		27.8		26.4		28.2			
	大型店との競争の激化	30.9		28.7		31.4		31.1		28.2		23.6		25.0		28.2			
	輸入製品との競争の激化	2.1		-		-		1.4		-		-		-		-			
	利幅の縮小	7.4		8.0		3.5		6.8		7.0		11.1		8.3		8.5			
	取扱商品の陳腐化	2.1		3.4		2.3		1.4		1.4		5.6		6.9		8.5			
	販売商品の不足	2.1		2.3		2.3		4.1		2.8		2.8		1.4		1.4			
	販売納入先からの値下げ要請	1.1		-		-		-		-		-		-		-			
	仕入先からの値上げ要請	11.7		10.3		9.3		2.7		5.6		2.8		4.2		2.8			
	人件費の増加	2.1		3.4		1.2		1.4		-		-		-		-			
	人件費以外の経費の増加	3.2		2.3		4.7		4.1		2.8		1.4		1.4		1.4			
	取引先の減少	7.4		8.0		4.7		5.4		7.0		4.2		6.9		2.8			
	商圏人口の減少	5.3		6.9		2.3		-		-		4.2		5.6		5.6			
	商店街の集客力の低下	13.8		13.8		14.0		12.2		14.1		15.3		16.7		12.7			
	店舗の狭小・老朽化	3.2		3.4		5.8		2.7		4.2		4.2		4.2		5.6			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	3.2		5.7		8.1		-		5.6		2.8		2.8		1.4			
地場産業の衰退	2.1		-		1.2		-		-		1.4		-		1.4				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		1.2		-		1.4		-		-		-				
その他	2.1		4.6		3.5		4.1		4.2		1.4		4.2		1.4				
問題なし	11.7		10.3		14.0		13.5		8.5		16.7		13.9		16.9				
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	37.2		25.3		29.1		21.6		25.4		29.2		27.8		29.6			
	経費を節減する	33.0		39.1		39.5		32.4		45.1		36.1		36.1		38.0			
	宣伝・広告を強化する	23.4		27.6		17.4		23.0		15.5		22.2		22.2		22.5			
	新しい事業を始める	1.1		1.1		1.2		1.4		1.4		4.2		4.2		1.4			
	店舗・設備を改装する	6.4		5.7		5.8		-		4.2		4.2		1.4		2.8			
	仕入先を開拓・選別する	5.3		4.6		3.5		4.1		4.2		6.9		4.2		5.6			
	営業時間を延長する	3.2		3.4		3.5		2.7		1.4		2.8		-		-			
	売れ筋商品を取り扱う	16.0		20.7		20.9		17.6		18.3		18.1		15.3		19.7			
	商店街事業を活性化させる	12.8		12.6		5.8		13.5		8.5		11.1		12.5		7.0			
	機械化を推進する	2.1		1.1		1.2		-		1.4		4.2		1.4		2.8			
	人材を確保する	1.1		5.7		3.5		4.1		2.8		5.6		1.4		-			
	パート化を図る	1.1		3.4		2.3		1.4		1.4		1.4		1.4		1.4			
	教育訓練を強化する	1.1		1.1		1.2		1.4		1.4		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	2.1		3.4		7.0		2.7		1.4		2.8		-		5.6			
その他	2.1		2.3		3.5		-		1.4		1.4		2.8		-				
特になし	17.0		14.9		19.8		23.0		19.7		19.4		22.2		23.9				
有効回答事業所数	94		87		86		74		71		72		72		71				

# サービス業

## 転記表 No.1

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期			
業 況	良 い	12.9	9.7	10.0	8.6	7.1	8.7	1.7	7.1	1.9	1.8	1.9	1.9	-	-	-	3.6	-	-
	普 通	74.2	73.6	75.7	74.3	74.3	73.9	41.4	67.2	49.0	44.6	52.8	50.9	43.9	59.3	57.7	50.9	-	65.4
	悪 い	12.9	16.7	14.3	17.1	18.6	17.4	56.9	25.7	49.1	53.6	45.3	47.2	56.1	40.7	42.3	45.5	-	34.6
	D・I	0.0	-7.0	-4.3	-8.5	-11.5	-8.7	-55.2	-18.6	-47.2	-51.8	-43.4	-45.3	-56.1	-40.7	-42.3	-41.9	-	-34.6
	<b>修正値</b>	<b>-3.2</b>	<b>-7.8</b>	<b>-2.2</b>	<b>-10.7</b>	<b>-11.1</b>	<b>-9.2</b>	<b>-53.7</b>	<b>-19.6</b>	<b>-46.8</b>	<b>-48.8</b>	<b>-42.4</b>	<b>-44.4</b>	<b>-55.1</b>	<b>-40.6</b>	<b>-40.1</b>	<b>-42.0</b>	<b>15.0</b>	<b>-31.4</b>
	傾 向 値	-8.4		-5.2		-3.7		-10.9		-23.7		-34.4		-44.9		-48.9			
売 上 額	増 加	11.4	5.6	10.0	10.0	8.6	7.1	3.4	7.1	-	3.5	1.9	1.9	-	5.6	1.9	3.5	-	-
	変 ら ず	72.9	73.6	72.9	71.4	70.0	71.5	37.9	65.8	50.9	35.1	44.4	52.8	47.4	55.5	55.8	52.6	-	71.2
	減 少	15.7	20.8	17.1	18.6	21.4	21.4	58.7	27.1	49.1	61.4	53.7	45.3	52.6	38.9	42.3	43.9	-	28.8
	D・I	-4.3	-15.2	-7.1	-8.6	-12.8	-14.3	-55.3	-20.0	-49.1	-57.9	-51.8	-43.4	-52.6	-33.3	-40.4	-40.4	-	-28.8
	<b>修正値</b>	<b>-5.7</b>	<b>-15.5</b>	<b>-4.1</b>	<b>-9.6</b>	<b>-11.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-54.5</b>	<b>-19.3</b>	<b>-48.4</b>	<b>-55.2</b>	<b>-50.0</b>	<b>-42.4</b>	<b>-51.3</b>	<b>-34.7</b>	<b>-38.7</b>	<b>-38.9</b>	<b>12.6</b>	<b>-25.2</b>
	傾 向 値	-10.5		-8.9		-7.6		-13.8		-25.5		-36.7		-47.2		-50.3			
収 益	増 加	7.1	5.6	7.1	5.7	7.1	2.9	3.4	7.2	-	3.4	1.9	1.9	-	5.6	3.8	1.8	-	3.8
	変 ら ず	75.8	75.0	80.0	70.0	68.6	80.0	36.2	66.7	52.8	34.5	44.4	50.9	47.4	53.7	57.7	52.6	-	65.4
	減 少	17.1	19.4	12.9	24.3	24.3	17.1	60.4	26.1	47.2	62.1	53.7	47.2	52.6	40.7	38.5	45.6	-	30.8
	D・I	-10.0	-13.8	-5.8	-18.6	-17.2	-14.2	-57.0	-18.9	-47.2	-58.7	-51.8	-45.3	-52.6	-35.1	-34.7	-43.8	-	-27.0
	<b>修正値</b>	<b>-11.6</b>	<b>-15.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>-18.9</b>	<b>-14.5</b>	<b>-15.3</b>	<b>-56.5</b>	<b>-18.2</b>	<b>-46.1</b>	<b>-56.3</b>	<b>-50.4</b>	<b>-43.3</b>	<b>-50.7</b>	<b>-36.6</b>	<b>-33.9</b>	<b>-42.6</b>	<b>16.8</b>	<b>-23.8</b>
	傾 向 値	-12.9		-10.8		-9.2		-15.9		-27.2		-37.6		-47.7		-49.4			
価 格 動 向	料 金 価 格	4.3	-2.8	8.6	0.0	2.8	1.5	-20.7	-1.5	-5.6	-20.7	-5.6	-1.9	-12.2	-1.9	-9.6	-8.8	-	-5.8
	〃 修正値	2.7	-3.0	8.1	-1.3	3.0	0.3	-19.2	-2.7	-6.4	-18.2	-7.1	-3.7	-11.1	-3.3	-6.5	-8.2	4.6	-2.1
	〃 傾向値	0.0		2.2		3.7		1.5		-2.5		-5.5		-9.2		-9.6			
	材 料 価 格	18.5	16.7	23.2	15.7	20.0	14.5	-3.5	21.8	7.7	1.7	5.6	7.7	7.0	11.1	5.8	12.2	-	5.8
	〃 修正値	16.4	14.2	23.4	13.9	20.2	14.8	-1.6	22.4	7.5	1.0	5.0	7.4	5.8	10.7	8.3	11.5	2.5	6.4
	〃 傾向値	15.7		17.2		19.1		17.2		13.2		9.7		5.8		5.4			
在 庫 ・ 資 金 繰 り	資 金 繰 り	-12.8	-14.1	-7.1	-14.3	-20.0	-12.9	-43.1	-21.8	-35.8	-43.1	-22.2	-24.5	-31.6	-11.1	-17.3	-22.8	-	-13.5
	〃 修正値	-15.4	-15.0	-8.7	-13.7	-17.8	-14.7	-39.7	-20.0	-34.8	-40.8	-24.6	-23.3	-29.6	-15.3	-14.5	-20.8	15.1	-11.3
前 年 同 期 比	売 上 額	-2.9		-11.4		-14.3		-62.1		-56.6		-53.6		-59.6		-34.7			
	取 益	-7.1		-2.9		-18.9		-62.1		-60.4		-57.3		-54.4		-34.6			
雇 用	残 業 時 間	-8.6	-5.7	-4.3	-4.3	-11.4	-2.9	-36.3	-4.4	-24.5	-29.8	-20.4	-18.9	-31.5	-20.4	-21.2	-24.5	-	-17.6
	人 手	-18.6	-21.1	-20.0	-18.6	-12.8	-18.8	-3.5	-13.3	-15.1	-5.3	-9.3	-15.1	-5.2	-9.3	-11.6	-10.5	-	-11.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	18.6	5.7	12.9	8.8	10.0	10.1	31.5	10.3	35.3	22.8	26.4	9.8	16.1	9.3	13.7	7.0	-	12.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	81.4	94.3	87.1	91.2	90.0	89.9	68.5	89.7	64.7	77.2	73.6	90.2	83.9	90.7	86.3	93.0	-	88.0
	<b>借入難易度</b>	<b>-10.2</b>		<b>-8.5</b>		<b>-15.7</b>		<b>-4.5</b>		<b>0.0</b>		<b>-4.8</b>		<b>-8.7</b>		<b>-10.0</b>			
有効回答事業所数		70		70		70		58		54		55		57		52			

# サービス業

## 転記表 No.2

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.9	-14.3	0.0	-5.8	-1.5	1.4	-8.7	-4.6	-9.6	-10.7	-3.7	-9.8	-5.5	-3.7	-3.9	-5.5		-1.9	
	実施した・予定あり	11.6	13.6	19.1	11.9	15.9	15.4	8.9	15.2	10.0	10.9	9.4	12.2	10.7	7.5	9.6	8.9		5.9	
	<sub>投資内容</sub> 事業用土地・建物	37.5	11.1	15.4	12.5	9.1	10.0	20.0	20.0	40.0	16.7	20.0	16.7	16.7	50.0	60.0	40.0		66.7	
	機械・設備の新・増設	25.0	22.2	38.5	37.5	36.4	40.0	-	30.0	40.0	-	40.0	16.7	50.0	25.0	80.0	60.0		33.3	
	機械・設備の更改	12.5	33.3	38.5	-	27.3	30.0	-	10.0	40.0	16.7	-	33.3	-	-	20.0	-		66.7	
	事務機器	37.5	22.2	30.8	25.0	45.5	50.0	80.0	30.0	20.0	16.7	20.0	33.3	16.7	-	-	-		-	
	車両	25.0	44.4	30.8	62.5	27.3	40.0	60.0	50.0	20.0	66.7	40.0	50.0	50.0	50.0	20.0	40.0		33.3	
	その他	12.5	-	7.7	12.5	9.1	-	-	10.0	-	-	40.0	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	88.4	86.4	80.9	88.1	84.1	84.6	91.1	84.8	90.0	89.1	90.6	87.8	89.3	92.5	90.4	91.1		94.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	34.3		32.9		31.4		62.1		55.6		49.1		49.1		53.8			
人手不足		21.4		22.9		20.0		12.1		11.1		9.1		12.3		9.6				
同業者間の競争の激化		40.0		38.6		45.7		32.8		25.9		25.5		29.8		28.8				
大企業との競争の激化		12.9		14.3		14.3		5.2		11.1		10.9		12.3		9.6				
合理化の不足		1.4		2.9		1.4		-		-		-		-		-				
利幅の縮小		14.3		12.9		11.4		12.1		14.8		10.9		8.8		13.5				
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		8.6		12.9		14.3		-		5.6		3.6		8.8		3.8				
料金の値下げ要請		-		2.9		4.3		3.4		3.7		1.8		-		-				
人件費の増加		5.7		10.0		5.7		8.6		1.9		10.9		3.5		1.9				
人件費以外の経費の増加		5.7		-		4.3		1.7		-		-		-		-				
技術力の不足		1.4		-		2.9		-		-		-		-		1.9				
取引先の減少		8.6		10.0		10.0		12.1		9.3		12.7		14.0		9.6				
商圏人口の減少		2.9		1.4		4.3		3.4		1.9		3.6		1.8		3.8				
地価の高騰		-		-		-		-		-		1.8		-		-				
駐車場の確保難		4.3		-		-		1.7		1.9		-		1.8		1.9				
店舗・設備の狭小・老朽化		7.1		7.1		10.0		3.4		9.3		5.5		7.0		9.6				
代金回収の悪化		2.9		-		1.4		3.4		-		1.8		-		-				
天候の不順		1.4		4.3		4.3		-		3.7		1.8		1.8		3.8				
地場産業の衰退		-		2.9		-		-		-		1.8		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.4		-		1.7		5.6		-		-		1.9					
その他	-		-		4.3		8.6		1.9		7.3		5.3		7.7					
問題なし	14.3		12.9		8.6		6.9		13.0		14.5		21.1		15.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	30.0		32.9		38.6		37.9		40.7		32.7		28.1		36.5				
	経費を削減する	37.1		32.9		37.1		43.1		38.9		38.2		40.4		38.5				
	宣伝・広告を強化する	24.3		30.0		34.3		31.0		24.1		20.0		21.1		17.3				
	新しい事業を始める	4.3		2.9		4.3		1.7		3.7		1.8		1.8		3.8				
	店舗・設備を改装する	7.1		7.1		10.0		1.7		5.6		10.9		7.0		9.6				
	提携先を見つける	8.6		8.6		4.3		6.9		5.6		3.6		7.0		3.8				
	技術力を強化する	5.7		10.0		17.1		5.2		5.6		12.7		8.8		11.5				
	機械化を推進する	-		2.9		2.9		-		1.9		-		1.8		1.9				
	人材を確保する	20.0		21.4		15.7		10.3		13.0		9.1		12.3		7.7				
	パート化を図る	1.4		2.9		-		1.7		1.9		-		-		-				
	教育訓練を強化する	5.7		5.7		8.6		3.4		3.7		9.1		5.3		3.8				
	労働条件を改善する	8.6		10.0		4.3		5.2		3.7		7.3		5.3		5.8				
	不動産の有効活用を図る	2.9		1.4		-		-		-		-		-		1.9				
その他	-		-		1.4		3.4		-		1.8		-		-					
特になし	18.6		17.1		12.9		15.5		20.4		25.5		28.1		19.2					
有効回答事業所数	70		70		70		58		54		55		57		52					

# 建設業

## 転記表 No.1

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
業 況	良 い	30.6	17.7	18.0	17.7	15.3	14.8	5.7	13.6	11.5	5.7	10.2	7.8	7.0	10.2	10.6	9.3		8.5	
	普 通	54.9	71.0	65.6	66.2	64.4	70.4	49.0	62.7	57.7	52.8	55.1	53.0	46.5	53.1	51.1	55.8		59.6	
	悪 い	14.5	11.3	16.4	16.1	20.3	14.8	45.3	23.7	30.8	41.5	34.7	39.2	46.5	36.7	38.3	34.9		31.9	
	D・I	16.1	6.4	1.6	1.6	-5.0	0.0	-39.6	-10.1	-19.3	-35.8	-24.5	-31.4	-39.5	-26.5	-27.7	-25.6		-23.4	
	<b>修正値</b>	<b>17.6</b>	<b>1.7</b>	<b>1.8</b>	<b>3.3</b>	<b>-6.1</b>	<b>2.0</b>	<b>-34.8</b>	<b>-7.2</b>	<b>-17.4</b>	<b>-34.0</b>	<b>-24.5</b>	<b>-28.8</b>	<b>-39.3</b>	<b>-26.5</b>	<b>-22.3</b>	<b>-24.2</b>	<b>17.0</b>	<b>-21.4</b>	
	傾 向 値	10.7		11.0		7.4		-0.8		-11.2		-18.8		-26.4		-29.2				
売 上 額	増 加	29.0	14.5	21.3	9.7	20.3	13.1	3.8	8.5	13.5	9.4	12.2	5.8	7.0	12.2	10.6	9.3		6.4	
	変 ら ず	56.5	72.6	68.9	70.9	59.4	70.5	47.2	71.2	50.0	43.4	47.0	57.7	44.2	49.0	42.6	58.1		63.8	
	減 少	14.5	12.9	9.8	19.4	20.3	16.4	49.0	20.3	36.5	47.2	40.8	36.5	48.8	38.8	46.8	32.6		29.8	
	D・I	14.5	1.6	11.5	-9.7	0.0	-3.3	-45.2	-11.8	-23.0	-37.8	-28.6	-30.7	-41.8	-26.6	-36.2	-23.3		-23.4	
	<b>修正値</b>	<b>15.0</b>	<b>-4.5</b>	<b>7.0</b>	<b>-6.0</b>	<b>3.5</b>	<b>-3.6</b>	<b>-40.4</b>	<b>-4.2</b>	<b>-21.7</b>	<b>-38.0</b>	<b>-31.7</b>	<b>-28.0</b>	<b>-38.7</b>	<b>-28.0</b>	<b>-30.0</b>	<b>-19.0</b>	<b>8.7</b>	<b>-22.7</b>	
	傾 向 値	14.6		13.2		10.3		2.1		-9.5		-19.2		-29.4		-33.5				
受 注 残	増 加	17.7	12.9	16.4	9.7	16.9	9.8	3.8	8.5	7.7	9.4	12.5	5.8	7.0	14.6	6.4	9.3		6.4	
	変 ら ず	67.8	75.8	75.4	70.9	64.5	73.8	49.0	72.9	55.8	43.4	45.8	59.6	48.8	47.9	53.2	55.8		63.8	
	減 少	14.5	11.3	8.2	19.4	18.6	16.4	47.2	18.6	36.5	47.2	41.7	34.6	44.2	37.5	40.4	34.9		29.8	
	D・I	3.2	1.6	8.2	-9.7	-1.7	-6.6	-43.4	-10.1	-28.8	-37.8	-29.2	-28.8	-37.2	-22.9	-34.0	-25.6		-23.4	
	<b>修正値</b>	<b>7.1</b>	<b>-1.2</b>	<b>4.3</b>	<b>-6.7</b>	<b>-0.8</b>	<b>-6.2</b>	<b>-38.6</b>	<b>-6.5</b>	<b>-24.7</b>	<b>-36.2</b>	<b>-31.9</b>	<b>-26.6</b>	<b>-36.0</b>	<b>-24.4</b>	<b>-28.8</b>	<b>-22.5</b>	<b>7.2</b>	<b>-21.0</b>	
	傾 向 値	11.8		10.0		6.7		-1.8		-12.4		-21.1		-30.2		-33.5				
施 工 高	増 加	22.6	16.1	19.7	11.3	13.6	9.8	5.7	8.5	15.4	9.4	16.3	7.7	9.3	18.4	4.3	11.6		6.4	
	変 ら ず	66.1	72.6	73.7	69.3	64.4	77.1	47.1	72.9	50.0	47.2	49.0	59.6	46.5	46.9	51.0	51.2		63.8	
	減 少	11.3	11.3	6.6	19.4	22.0	13.1	47.2	18.6	34.6	43.4	34.7	32.7	44.2	34.7	44.7	37.2		29.8	
	D・I	11.3	4.8	13.1	-8.1	-8.4	-3.3	-41.5	-10.1	-19.2	-34.0	-18.4	-25.0	-34.9	-16.3	-40.4	-25.6		-23.4	
	<b>修正値</b>	<b>12.3</b>	<b>0.8</b>	<b>8.4</b>	<b>-5.1</b>	<b>-3.4</b>	<b>-3.8</b>	<b>-37.6</b>	<b>-5.1</b>	<b>-17.6</b>	<b>-33.5</b>	<b>-22.8</b>	<b>-22.6</b>	<b>-31.6</b>	<b>-18.8</b>	<b>-34.9</b>	<b>-21.7</b>	<b>-3.3</b>	<b>-22.4</b>	
	傾 向 値	12.6		12.3		9.1		0.2		-10.2		-17.9		-25.2		-28.4				
収 益	増 加	17.7	14.5	13.1	11.3	10.2	9.8	3.8	6.8	7.7	7.5	10.2	5.8	4.7	8.2	6.4	9.3		8.5	
	変 ら ず	64.6	71.0	78.7	67.7	67.8	78.7	45.3	71.2	51.9	49.1	44.9	53.8	46.5	48.9	44.7	51.2		57.5	
	減 少	17.7	14.5	8.2	21.0	22.0	11.5	50.9	22.0	40.4	43.4	44.9	40.4	48.8	42.9	48.9	39.5		34.0	
	D・I	0.0	0.0	4.9	-9.7	-11.8	-1.7	-47.1	-15.2	-32.7	-35.9	-34.7	-34.6	-44.1	-34.7	-42.5	-30.2		-25.5	
	<b>修正値</b>	<b>0.8</b>	<b>-4.0</b>	<b>-0.1</b>	<b>-8.2</b>	<b>-6.3</b>	<b>-1.8</b>	<b>-43.7</b>	<b>-10.7</b>	<b>-30.0</b>	<b>-34.9</b>	<b>-37.9</b>	<b>-32.2</b>	<b>-40.2</b>	<b>-35.2</b>	<b>-37.8</b>	<b>-27.4</b>	<b>2.4</b>	<b>-25.4</b>	
	傾 向 値	8.4		6.2		2.8		-6.2		-17.6		-26.6		-35.6		-39.1				
価 格 動 向	請 負 価 格	4.8	4.8	1.6	1.6	3.4	-1.6	-13.2	1.7	-15.4	-15.1	-22.5	-17.4	-16.3	-16.3	-27.7	-11.7		-19.2	
	〃 <b>修正値</b>	<b>4.2</b>	<b>5.4</b>	<b>-2.5</b>	<b>1.5</b>	<b>4.0</b>	<b>-2.6</b>	<b>-9.6</b>	<b>2.6</b>	<b>-13.1</b>	<b>-14.0</b>	<b>-23.3</b>	<b>-15.5</b>	<b>-16.5</b>	<b>-16.6</b>	<b>-24.2</b>	<b>-11.6</b>	<b>-7.7</b>	<b>-18.1</b>	
	〃 傾 向 値	1.7		2.0		1.8		0.8		-3.4		-8.9		-14.4		-18.7				
	材 料 価 格	34.4	26.3	30.0	27.9	27.6	30.0	15.4	31.1	15.7	11.6	16.6	15.7	14.2	14.6	32.6	14.3		32.6	
	〃 <b>修正値</b>	<b>36.3</b>	<b>25.4</b>	<b>31.6</b>	<b>31.0</b>	<b>27.3</b>	<b>30.7</b>	<b>17.2</b>	<b>30.1</b>	<b>18.3</b>	<b>13.9</b>	<b>17.4</b>	<b>19.2</b>	<b>12.6</b>	<b>14.4</b>	<b>29.6</b>	<b>10.9</b>	<b>17.0</b>	<b>30.5</b>	
〃 傾 向 値	34.2		34.9		33.1		29.2		24.5		20.5		17.2		17.6					
在 庫 ・ 資 金 繰 り	在 庫 数 量	-3.3	0.0	-3.3	-4.9	-6.9	-5.0	-7.7	-3.5	-5.8	-9.6	-8.3	-7.8	-7.1	-4.2	-13.3	-4.8		-6.7	
	〃 <b>修正値</b>	<b>-3.5</b>	<b>-0.5</b>	<b>-3.7</b>	<b>-5.2</b>	<b>-5.8</b>	<b>-4.6</b>	<b>-7.5</b>	<b>-2.6</b>	<b>-5.3</b>	<b>-9.1</b>	<b>-8.0</b>	<b>-7.5</b>	<b>-6.1</b>	<b>-4.4</b>	<b>-12.2</b>	<b>-4.6</b>	<b>-6.1</b>	<b>-5.9</b>	
	資 金 繰 り	-3.2	-4.9	1.6	-6.4	-3.4	-1.6	-17.0	-15.2	-11.6	-20.8	0.0	-11.8	-13.9	-12.5	-4.2	-13.9		-2.1	
〃 <b>修正値</b>	<b>-2.6</b>	<b>-4.6</b>	<b>-1.6</b>	<b>-5.6</b>	<b>-2.2</b>	<b>-4.4</b>	<b>-15.0</b>	<b>-12.5</b>	<b>-10.5</b>	<b>-19.0</b>	<b>-4.2</b>	<b>-11.6</b>	<b>-12.1</b>	<b>-15.6</b>	<b>-2.3</b>	<b>-11.1</b>	<b>9.8</b>	<b>-1.1</b>		
前 年 同 期 比	売 上 額	6.4		13.3		3.4		-35.9		-28.8		-32.7		-34.9		-36.2				
	収 益	-1.6		6.7		0.0		-35.9		-30.8		-40.8		-32.6		-42.5				
雇 用	残 業 時 間	0.0	-3.3	3.2	-8.2	5.1	1.7	-27.0	1.8	-17.4	-20.7	-18.3	-17.3	-23.3	-12.5	-14.9	-18.6		-12.8	
	人 手	-36.6	-30.0	-29.5	-35.0	-39.0	-31.1	-22.6	-36.2	-23.1	-30.2	-20.4	-21.2	-14.0	-18.7	-21.3	-9.3		-17.0	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	31.1	18.0	38.3	22.0	32.8	23.3	46.2	26.3	42.3	33.3	25.0	22.4	19.5	6.4	36.2	14.3		17.8	
	借入しない/借入の予定なし(%)	68.9	82.0	61.7	78.0	67.2	76.7	53.8	73.7	57.7	66.7	75.0	77.6	80.5	93.6	63.8	85.7		82.2	
	借 入 難 易 度	<b>7.6</b>		<b>11.5</b>		<b>8.0</b>		<b>8.7</b>		<b>-4.6</b>		<b>-2.6</b>		<b>-8.1</b>		<b>4.7</b>				
有効回答事業所数	62		61		59		53		52		49		43		47					

# 建設業

## 転記表 No.2

2021年4月～6月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		2019年		2019年		2020年		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		対 前期比	2021年 7～9月 期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-3.4	0.0	-6.7	-3.4	-3.5	-8.3	-7.8	-3.5	-2.0	-6.0	-4.3	-3.9	-4.9	-6.4	-6.5	-4.9		-4.3	
	実施した・予定あり	20.3	20.7	33.3	29.3	21.1	31.7	21.6	23.6	25.5	26.0	29.2	16.0	19.5	22.2	26.7	17.1		26.7	
	事業用土地・建物	25.0	25.0	20.0	35.3	25.0	15.8	27.3	23.1	7.7	7.7	-	25.0	12.5	-	25.0	14.3		33.3	
	機械・設備の新・増設	33.3	33.3	20.0	17.6	16.7	15.8	54.5	38.5	53.8	30.8	50.0	75.0	62.5	50.0	50.0	57.1		50.0	
	機械・設備の更改	33.3	25.0	20.0	23.5	8.3	15.8	18.2	7.7	23.1	30.8	35.7	25.0	37.5	40.0	33.3	14.3		33.3	
	事務機器	25.0	25.0	35.0	35.3	16.7	31.6	36.4	7.7	23.1	23.1	28.6	12.5	25.0	30.0	16.7	14.3		16.7	
	車両	16.7	41.7	60.0	17.6	41.7	57.9	45.5	38.5	53.8	46.2	57.1	37.5	37.5	70.0	33.3	71.4		58.3	
	その他	8.3	-	5.0	5.9	8.3	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	79.7	79.3	66.7	70.7	78.9	68.3	78.4	76.4	74.5	74.0	70.8	84.0	80.5	77.8	73.3	82.9		73.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	25.8		23.0		27.1		49.1		36.5		38.8		55.8		44.7			
人手不足		40.3		44.3		39.0		24.5		28.8		12.2		18.6		19.1				
大手企業との競争の激化		16.1		9.8		6.8		9.4		7.7		6.1		9.3		4.3				
同業者間の競争の激化		24.2		23.0		20.3		28.3		17.3		28.6		27.9		31.9				
親企業による選別の強化		1.6		6.6		-		1.9		-		-		-		-				
合理化の不足		1.6		6.6		-		3.8		3.8		4.1		4.7		4.3				
利幅の縮小		9.7		16.4		18.6		18.9		17.3		26.5		14.0		27.7				
材料価格の上昇		22.6		11.5		15.3		7.5		9.6		12.2		16.3		19.1				
下請の確保難		19.4		14.8		18.6		13.2		13.5		12.2		4.7		8.5				
駐車場・資材置場の確保難		1.6		6.6		5.1		3.8		3.8		-		-		-				
人件費の増加		19.4		16.4		11.9		13.2		19.2		12.2		11.6		6.4				
人件費以外の経費の増加		1.6		-		3.4		1.9		3.8		4.1		4.7		2.1				
技術力の不足		8.1		3.3		3.4		5.7		5.8		6.1		4.7		14.9				
代金回収の悪化		1.6		1.6		3.4		5.7		1.9		-		-		-				
天候の不順		8.1		14.8		8.5		9.4		13.5		6.1		2.3		10.6				
地場産業の衰退		1.6		-		1.7		1.9		-		2.0		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.6		1.6		-		-		3.8		8.2		-		-					
その他	1.6		-		3.4		11.3		7.7		2.0		4.7		6.4					
問題なし	6.5		4.9		6.8		3.8		7.7		12.2		7.0		8.5					
重点経営施策(%)	販路を広げる	35.5		41.0		27.1		37.7		34.6		42.9		39.5		38.3				
	経費を削減する	32.3		36.1		42.4		47.2		40.4		28.6		32.6		36.2				
	情報力を強化する	21.0		19.7		20.3		24.5		21.2		20.4		27.9		23.4				
	新しい工法を導入する	6.5		8.2		5.1		5.7		1.9		2.0		4.7		8.5				
	新しい事業を始める	-		3.3		1.7		1.9		1.9		4.1		2.3		2.1				
	技術力を高める	30.6		18.0		20.3		26.4		30.8		28.6		27.9		31.9				
	人材を確保する	40.3		39.3		35.6		22.6		32.7		32.7		25.6		29.8				
	パート化を図る	-		1.6		-		-		1.9		-		-		2.1				
	教育訓練を強化する	9.7		6.6		8.5		13.2		9.6		12.2		9.3		10.6				
	労働条件を改善する	3.2		4.9		3.4		5.7		5.8		2.0		2.3		6.4				
	不動産の有効活用を図る	3.2		4.9		5.1		3.8		-		2.0		2.3		4.3				
	その他	1.6		-		-		1.9		1.9		-		-		2.1				
特になし	4.8		3.3		5.1		5.7		7.7		16.3		9.3		10.6					
有効回答事業所数	62		61		59		53		52		49		43		47					

江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)